

講義シラバス

科目名	就職講座	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	2年生		
講師名	白山かがり	講師プロフィール	エステティシャンとして顧客管理、店舗管理責任者として従事した経験を持つ。 日本エステティック協会認定講師、日本エステティック業協会認定講師、日本アロマ環境協会アロマセラピーインストラクター、CIDESCO国際ディプロマを保持。						
【授業を通じての到達目標】									
社会人として仕事をスムーズに進められる方法、社会の仕組みやマナーを身につけて実践できるようになる。 美容・ファッション業界に従事するための心構えを身につける。									
【学習内容】									
社会人、企業人として、企業社会にソフトラディングするために、社会人の仕組みやマナーについて理解し、対応力を身につける。 接客業としての考え方を身につけ、美容・ファッション業界に従事する者として準備する。 美容業界に従事経験者の教員が授業を担当する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
各単元毎に担任が準備する。筆記用具、メモ帳など。					特になし				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 社内での人間関係について① 【到達目標】 ・社内での人間関係がスムーズに進むためにやるべきことを学び、組織人として働くイメージが出来るようになる。(上司編)				9	【授業テーマ】 社会人に必要な能力について③ 【到達目標】 ・社会人に必要な能力について学び、自分の能力を伸ばせるように実践できるようになる。(チームで働く力)			
2	【授業テーマ】 社内での人間関係について② 【到達目標】 ・社内での人間関係がスムーズに進むためにやるべきことを学び、組織人として働くイメージが出来るようになる。(後輩、異性編)				10	【授業テーマ】 接客業に従事する者としてのセルフプロデュースについて① 【到達目標】 ・好感が持てる服装、ヘアメイクを考え、実践できるようになる。			
3	【授業テーマ】 会社で守るべき規範について 【到達目標】 ・会社で守るべき規範、会社内での不正行為例を知り、安全に業務が遂行できるようになる。				11	【授業テーマ】 接客業に従事する者としてのセルフプロデュースについて② 【到達目標】 ・好感が持てる表情、言葉遣いを考え、実践できるようになる。			
4	【授業テーマ】 クレームに対応について 【到達目標】 ・様々なクレームの種類を知り、対応の仕方を学び、クレーム対応ができるようになる。				12	【授業テーマ】 社会人として家計について考える 【到達目標】 ・社会人としての家計のやりくりについて学び、卒業後の生活を考え、実践できるようになる。			
5	【授業テーマ】 時間管理について 【到達目標】 ・社会人に必要な時間管理について学び、今後時間を有効に使えるようになる。				13	【授業テーマ】 金融機関における預金種類について 【到達目標】 ・貯蓄の必要性、金融機関の預貯金について学び、卒業後の貯金方法をイメージすることができる。			
6	【授業テーマ】 5/29 資格取得についての考え方 【到達目標】 ・在学中に取得した資格の維持方法について確認し、仕事にどう活かすのかを理解する。				14	【授業テーマ】 2年間の振り返り 【到達目標】 ・在学中を振り返り、学校生活を卒業後のように活かすかイメージする。 ・お世話になった人に対し感謝の気持ちを持ち、社会人としての心がまえを持つことができるようになる。			
7	【授業テーマ】 社会人に必要な能力について① 【到達目標】 ・社会人に必要な能力について学び、自分の能力を伸ばせるように実践できるようになる。 (前に踏み出す力)				15	【定期試験内容】 後期で身につけた知識の確認 【評価項目とフィードバック】 ・社会人としてどうあるべきかを自分なりの考えをもつことができる			
8	【授業テーマ】 社会人に必要な能力について② 【到達目標】 ・社会人に必要な能力について学び、自分の能力を伸ばせるように実践できるようになる。(考えぬく力)				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
・必要があればメモを取り、習得したことは即実践する。									

講義シラバス

科目名	CIDESCOフェイシャル	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	トータルビューティ科			コース	エステコース	学年	2年生		
講師名	川口 奈美	講師プロフィール	スワムリエール・アドバイザーとして東北北海道地区の社員教育を執行。後にエステ・フェイシャルサロンを個人開業。同時にベルエポックで講師を務める。CIDESCO国際フェイシャルセラピスト協会国際エスティシャン。日本エステティック協会認定講師。AEA国際フェイシャルセラピスト協会認定講師。AEA認定講師。						
【授業を通じての到達目標】									
CIDESCO国際試験合格レベルのフェイシャル技術、コンサルテーション技術を得て必要な技術と理論を完成させる									
【学習内容】									
・ティンティング、電気機器「高周波・直接法」「高周波・間接法」の理論と技術を完成させる ・規定時間内に適切なコンサルテーションを行う ・クライアントに最適なトリートメントプランで、規定時間内で全ての施術を行う ・全施術の口頭試問対策									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
・実習道具一式									
回	授業計画					授業計画			
1	【授業テーマ】 ①電気機器「高周波・直接法」の理論と技術を完成させる ②コンサルテーションに必要な知識を身に付ける 【到達目標】 ①高周波・直接法 理論、実習 ②コンサルテーション(概要、個人情報～禁忌、感受性試験の方法)				9	【授業テーマ】 ①口頭試問に的確に答えられる ②様々なスキンタイプに対応したトリートメントを組み立て、施術が出来る 【到達目標】 ①小テスト、採点、課題配布(ファラディック)、実習 ②コンサルテーション、実習(水分不足肌対応)、口頭試問			
2	【授業テーマ】 ①電気機器「高周波・直接法」の理論と技術を完成させる ②コンサルテーションに必要な知識を身に付ける 【到達目標】 ①高周波・直接法 理論、実習 ②コンサルテーション(主な目的～トリートメントプランの組み立て)				10	【授業テーマ】 ①口頭試問に的確に答えられる ②様々なスキンタイプに対応したトリートメントを組み立て、施術が出来る 【到達目標】 ①小テスト、採点、課題配布(イオン導入、ディスプレイクラスター) ②コンサルテーション、実習(面皰の改善対応)、口頭試問			
3	【授業テーマ】 ①電気機器「高周波・間接法」の理論と技術を完成させる ②コンサルテーションに必要な知識を身に付ける 【到達目標】 ①高周波・間接法 理論、実習 ②コンサルテーション(推奨するトリートメント、ホームケア)、実習				11	【授業テーマ】 ①口頭試問に的確に答えられる ②様々なスキンタイプに対応したトリートメントを組み立て、施術が出来る 【到達目標】 ①小テスト、採点、課題配布(高周波直接法)、実習 ②コンサルテーション、実習(皮脂分泌抑制)、口頭試問			
4	【授業テーマ】 ①ティンティングの理論と技術を身に付ける ②コンサルテーションに必要な知識を身に付ける 【到達目標】 ①ティンティング 理論、実習 ②コンサルテーション(化粧品成分、マッサージの目的)				12	【授業テーマ】 ①口頭試問に的確に答えられる ②様々なスキンタイプに対応したトリートメントを組み立て、施術が出来る 【到達目標】 ①小テスト、採点、課題配布(間接法、ティンティング) ②コンサルテーション、実習(美白対応)、口頭試問			
5	【授業テーマ】 ①ティンティングの理論と技術を身に付ける ②コンサルテーションに必要な知識を身に付ける 【到達目標】 ①クレンジング、ティンティング、ツイージング実習 ②クレンジング、コンサルテーション、ティンティング、ツイージング実習				13	【授業テーマ】 ①口頭試問に的確に答えられる ②様々なスキンタイプに対応したトリートメントを組み立て、施術が出来る 【到達目標】 ①小テスト、採点、実習 ②コンサルテーション、実習(老化肌対応)、口頭試問			
6	【授業テーマ】 ①電気機器「高周波・間接法」の理論と技術を完成させる ②コンサルテーションに必要な知識を身に付ける 【到達目標】 ①クレンジング、角質除去、イオン導入、高周波(間) ②クレンジング、コンサルテーション、ティンティング、高周波(直)				14	【授業テーマ】 ①口頭試問に的確に答えられる ②規定時間内に全施術行程を適切に行える 【到達目標】 ①クレンジング、コンサルテーション、ティンティング、ディープクレンジング、イオン導入 ②ファラディック、高周波(直接+間接)、マッサージ、マスク			
7	【授業テーマ】 ①電気機器の理論と技術を完成させる ②規定時間内に適切なコンサルテーションを行う 【到達目標】 ①クレンジング、ブラシ、ファラディック、マッサージ ②クレンジング、コンサルテーション、ティンティング、マスク				15	【定期試験内容】 ①口頭試問に的確に答えられる ②規定時間内に全施術行程を適切に行える 【評価項目とフィードバック】 ①クレンジング、コンサルテーション、ティンティング、ディープクレンジング、イオン導入 ②ファラディック、高周波(直接+間接)、マッサージ、マスク			
8	【授業テーマ】 ①口頭試問に的確に答えられる ②様々なスキンタイプに対応したトリートメントを組み立て、施術が出来る 【到達目標】 中間チェック ①課題配布(ブラシ、スチーマー、吸引、他)フェイシャル化粧品マニュアル作成 ②課題提出(ブラシ、スチーマー、吸引、圧出、バター)、実習(乾燥肌対策)				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
遅刻・欠席の禁止、身だしなみの注意、授業準備と着席の指導、挨拶・返事の徹底、授業態度の指導									

講義シラバス															
科目名	CIDESCO総合実技	必修 選択の別		必修		開講 区分		4S(後期)		授業 形態		演習		総時間数	303 時間
学科	トータルビューティ科					コース	エステコース	学年	2年生						
講師名	川口 奈美	講師プロフィール	スリムビューティハウスにて東北北海道地区の社員教育を統括。後にエステティックサロンを個人開業。同時にベルエポックで講師を務める。CIDESCOインターナショナルエステティシャン。日本エステティック協会認定講師。認定衛生管理者。AEAインターナショナルエステティシャン。AEA認定講師。日本エステティック試験センター登録試験官。AEA認定試験アンバサダー。												
【授業を通じての到達目標】															
CIDESCO国際試験に合格できるレベルの正確さと手際良さを兼ね備えた脱毛技術を完成させる 口頭試問に自信を持って答えられるようになる															
【学習内容】															
ホットワックスの知識と技術を身に付け、各施術部位に適切な脱毛が行えるようになる ウォームワックスの技術レベルを向上させる															
【使用教科書・教材・参考図書】								【授業時間外における学習】							
回	授業計画							授業計画							
1	【授業テーマ】 ホットワックスの特徴をとらえ、施術部位に適切な脱毛が行えるようになる 腋下の毛流を見極められるようになる 【到達目標】 実技理論：ワックス剤の種類と特徴 ⑩P95-96、107-110 実習：ホットワックスのセッティング、温度確認、スパチュラの使い方							9	【授業テーマ】 ウォームワックス、ホットワックスそれぞれの技術レベルを更に向上させる 【到達目標】 実習：上肢のウォームワックス ビキニラインのホットワックス						
2	【授業テーマ】 ホットワックスの特徴をとらえ、施術部位に適切な脱毛が行えるようになる 腋下の毛流を見極められるようになる 【到達目標】 実技理論：腋下のホットワックスの施術手順、留意点 実習：腋下ホットワックス							10	【授業テーマ】 脱毛技術に必須である毛髪概論を習得する ウォームワックス、ホットワックスそれぞれの技術レベルを更に向上させる 【到達目標】 実習：下腿部のウォームワックス 腋下のホット 口頭試問対策：脱毛の禁忌事項、施術上、施術前の留意点						
3	【授業テーマ】 膝頭、足指の施術手順、スパチュラの使い方、ペーパーの使い方を覚える 【到達目標】 膝頭、足指の施術方法、膝頭と足指を含め下腿全体ブロッキング、 実習：膝頭と足指、下腿背面のウォームワックス							11	【授業テーマ】 脱毛技術に必須である毛髪概論を習得する ウォームワックス、ホットワックスそれぞれの技術レベルを更に向上させる 【到達目標】 実習：下腿部のウォームワックス 腋下のホット 口頭試問対策：アフターケア、イングロンヘア						
4	【授業テーマ】 CIDESCO国際試験対策として、上肢のウォームワックス技術を身に付ける 【到達目標】 実技理論：手背～前腕～上腕のウォームワックス施術手順 実習：手背～上腕のブロッキング、ウォームワックス（右）							12	【授業テーマ】 発毛のしくみ、毛周期について覚える ウォームワックス、ホットワックスそれぞれの技術レベルを更に向上させる 【到達目標】 実習：上肢のウォームワックス ビキニラインのホットワックス 口頭試問対策：発毛の仕組み、毛周期						
5	【授業テーマ】 脱毛用化粧品各アイテムの目的効果、成分を覚え、効果的に使用する ウォームワックス、ホットワックスそれぞれの技術レベルを更に向上させる 【到達目標】 実技理論：脱毛用化粧品の目的効果・成分 実習：手背～上腕のブロッキング、ウォームワックス（左）							13	【授業テーマ】 CIDESCO国際試験対策として、手際良い施術で規定時間内に仕上げる 口頭試問に対応できる 【到達目標】 実習：下腿部のウォームワックス 腋下のホットワックス 口頭試問対策：各種ワックス剤の成分と特徴						
6	【授業テーマ】 CIDESCO国際試験対策として手際良い施術で規定時間内に仕上げる 【到達目標】 実技理論：ビキニラインのホットワックスの施術方法 実習：ビキニラインのホットワックス							14	【授業テーマ】 CIDESCO国際試験対策として、手際良い施術で規定時間内に仕上げる 口頭試問に対応できる 【到達目標】 実習：上肢のウォームワックス ビキニラインのホットワックス 口頭試問対策：脱毛用化粧品の目的効果と成分						
7	【授業テーマ】 脱毛技術に必須である毛髪概論を習得する ウォームワックス、ホットワックスそれぞれの技術レベルを更に向上させる 【到達目標】 毛髪学概論、皮膚組織と毛 ⑮P16-19 実習：下腿部ウォームワックス(右) 腋下のホットワックス(右)							15	【定期試験内容】 CIDESCO国際試験対策として、手際良い施術で規定時間内に仕上げる 口頭試問に対応できる 【評価項目とフィードバック】 実技試験：下腿部ウォームワックス、腋下のホットワックス 筆記試験：美容脱毛学						
8	【授業テーマ】 発毛のしくみ、毛周期について覚える ウォームワックス、ホットワックスそれぞれの技術レベルを更に向上させる 【到達目標】 実技理論：発毛のしくみと毛周期 ⑮P.24-27 実習：下腿部のウォームワックス(左) 腋下のホットワックス(左)							【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。							
【履修に当たっての心構え・留意点】															

講義シラバス									
科目名	リラクゼーションエステ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	72 時間
学科	トータルビューティ科			コース	エステコース	学年	2年生		
講師名	千布 ゆかり	講師プロフィール	東京たかの友梨ビューティクリニックでエステティシャンとして勤務。退職後、講師をしながらサロンにてアロマや整体を担当し勤務。						
【授業を通じての到達目標】									
リラクゼーションとは何かを知り、効果の実感ができるマッサージと応用のできるマッサージの習得									
【学習内容】									
どんなマッサージでも応用の効く手技が身につくよう筋肉を意識したマッサージを習得する。効果の出やすいマッサージを体験し、再現する									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 オリエンテーション			9	【授業テーマ】 腹部リンパドレナージュ【小テスト5点】				
	【到達目標】 リラクゼーションとは何か、必要なものや条件を学ぶ				【到達目標】 スリミング、便秘などお腹の不調に効果的な腹部のドレナージュを習得する				
2	【授業テーマ】 身体をゆるめるマッサージの技術と理論の習得、腰背部【小テスト5点】			10	【授業テーマ】 ヘッドマッサージ【小テスト5点】				
	【到達目標】 筋肉の場所を意識したマッサージを習得することで効果実感の高い手技を身に付ける				【到達目標】 フェイシャルと頭皮の関係を学び、筋肉を意識して技術を習得する				
3	【授業テーマ】 身体をゆるめるマッサージの技術と理論の習得、下肢後面【小テスト5点】			11	【授業テーマ】 アルゴセラピーとスクラブ(下肢)【小テスト5点】				
	【到達目標】 筋肉の場所を意識したマッサージを習得することで効果実感の高い手技を身に付ける				【到達目標】 スパや痩身コースでも使用されるバックの体験と理論・技術の習得				
4	【授業テーマ】 身体をゆるめるマッサージの技術と理論の習得、足裏・下肢前面【小テスト5点】			12	【授業テーマ】 フェイシャル 小顔マッサージ【小テスト5点】				
	【到達目標】 筋肉の場所を意識したマッサージを習得することで効果実感の高い手技を身に付ける				【到達目標】 筋肉の確認と実感の高い小顔マッサージの習得				
5	【授業テーマ】 身体をゆるめるマッサージの技術と理論の習得、前腕と腹部【小テスト5点】			13	【授業テーマ】 フェイシャル小顔マッサージ				
	【到達目標】 筋肉の場所を意識したマッサージを習得することで効果実感の高い手技を身に付ける				【到達目標】 マッサージの復習・密着感を意識した手順習得とバック				
6	【授業テーマ】 ホットストーン 理論と技術【小テスト5点】			14	【授業テーマ】 フェイシャル 小顔マッサージ				
	【到達目標】 ホットストーン 腰背部・下肢				【到達目標】 マッサージのビフォーアフターの確認。石膏バック				
7	【授業テーマ】 ホットストーン 技術			15	【定期試験内容】				
	【到達目標】 ホットストーン 下肢前面・腹部・腕				【評価項目とフィードバック】				
8	【授業テーマ】 美脚マッサージの習得【小テスト5点】			【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
	【到達目標】 脚のむくみの緩和、セルライトケア、ヒップアップの手技の習得								
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス									
科目名	アジアンスパ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	トータルビューティ科			コース	エステコース	学年	2年生		
講師名	棚村弘恵	講師プロフィール	エステティックの実務を10年、講師歴17年携わってきました。サロンではフェイシャルトリートメント/ボディトリートメントを含めアロマセラピー・バリニーズマッサージ・タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行ってまいりました。みなさんに解かりやすく・今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるように努めていきたいと思ひます。						
【授業を通じての到達目標】 様々なリゾートエステメニューを習得して施術の向上を目指す。知識を身につけて自身のスキルアップ/レベルアップを図る。現場力/即戦力につなげる。									
【学習内容】 リゾートエステの種類や用語/意味・効果の知識をつける。豊富なテクニックを身に付ける。									
【使用教科書・教材・参考図書】 筆記用具/シラバス/参考資料配布/化粧品/リネン類					【授業時間外における学習】				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 オリエンテーション/今後の予定を確認する リゾートエステの種類を知る(リンパマッサージ・アロマトリートメント・バリニーズマッサージ・ディープブッシュマッサージ・タラソセラピー等の効果) 【到達目標】 資料を参考にしてエステティックの効果・種類を習得する			9	【授業テーマ】 バリニーズマッサージ内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る②)(小テスト5点) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る/キャリアオイルの種類特徴を知る				
2	【授業テーマ】 リンパマッサージ内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る①) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る(小テスト5点)			10	【授業テーマ】 バリニーズマッサージ内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る③)(小テスト5点) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る/キャリアオイルの種類特徴を知る				
3	【授業テーマ】 リンパマッサージ内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る②) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る			11	【授業テーマ】 ディープブッシュマッサージの内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る				
4	【授業テーマ】 リンパマッサージ内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る③)(小テスト5点) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る			12	【授業テーマ】 タラソセラピー内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る①)(小テスト5点) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る				
5	【授業テーマ】 アロマトリートメント内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る①)(小テスト5点) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る/精油の性質/役割			13	【授業テーマ】 タラソセラピー内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る②) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る				
6	【授業テーマ】 アロマトリートメント内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る②) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る/精油の性質/役割/キャリアオイルの種類特徴を知る			14	【授業テーマ】 タラソセラピー内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る③)(小テスト10点) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る				
7	【授業テーマ】 アロマトリートメント内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る③)(小テスト5点) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る/精油の性質/役割/キャリアオイルの種類特徴を知る			15	【定期試験内容】 1週～14週のまとめ 【評価項目とフィードバック】 クライアントに効果効能をしっかりと説明しているか/トリートメントを理解していること				
8	【授業テーマ】 バリニーズマッサージ内容効果を知る(どのようなクライアントに適しているかを知る①)(小テスト5点) 【到達目標】 効果/施術法を習得(相モデルにて実習)※座学 具体的に目的効果を知る/キャリアオイルの種類特徴を知る			【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業出席・遅刻の厳重と指導/忘れ物・授業態度の指導/授業内容の把握確認									

講義シラバス									
科目名	スバ研修	必修 選択の別	選択	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	80 時間
学科	トータルビューティ科			コース	エステコース	学年	2年生		
講師名	棚村弘恵	講師プロフィール	エステティックの実務を10年、講師歴17年携わってきました。サロンではフェイシャルトリートメント/ボディトリートメントを含めアロマセラピー・バリニーズマッサージ・タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行ってまいりました。みなさんに解かりやすく、今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるように努めていきたいと思ひます。						
【授業を通じての到達目標】									
(公社)日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級の合格を目指す									
【学習内容】									
アロマセラピーを通して植物の香りや心身に働きかける効果を知る/生活に取り入れてリラクゼーション効果を体感する。検定の合格を目指す									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
(公社)日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書/筆記用具/シラバス					定期的な宿題提出/課題(精油のプロフィールを覚える)				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 オリエンテーション/(公社)日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級について理解を深める/今後の予定を確認する/アロマセラピーの基本			9	【授業テーマ】 アロマセラピーの歴史①/精油のプロフィールを覚える/スミリング(小テスト5点)				
	【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				
2	【授業テーマ】 アロマセラピーの基本/精油のプロフィールを覚える/スミリング(小テスト5点)			10	【授業テーマ】 アロマセラピーの歴史②/精油のプロフィールを覚える/スミリング(小テスト5点)				
	【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				
3	【授業テーマ】 きちんと知りたい精油のこと/精油のプロフィールを覚える/スミリング			11	【授業テーマ】 アロマセラピーに関する法律/精油のプロフィールを覚える/スミリング(小テスト5点)				
	【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				
4	【授業テーマ】 アロマセラピーの基本安全性/精油のプロフィールを覚える/スミリング(小テスト5点)			12	【授業テーマ】 精油のプロフィールを覚える(復習)(小テスト5点)				
	【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				
5	【授業テーマ】 アロマセラピーの実践する。活用方法/精油のプロフィールを覚える/スミリング(小テスト5点)			13	【授業テーマ】 模擬試験①(小テスト5点)				
	【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				
6	【授業テーマ】 アロマセラピーのメカニズム①/精油のプロフィールを覚える/スミリング			14	【授業テーマ】 模擬試験②(小テスト5点)				
	【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				
7	【授業テーマ】 アロマセラピーのメカニズム②/精油のプロフィールを覚える/スミリング(小テスト5点)			15	【定期試験内容】 模擬試験				
	【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				【評価項目とフィードバック】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)				
8	【授業テーマ】 アロマセラピーとビューティー&ヘルスケア/精油のプロフィールを覚える/スミリング(小テスト5点)			【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
	【到達目標】 日本アロマ環境協会(AEAJ)アロマセラピー検定1級教科書に基づき解説(例題問題4択)								
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重と指導/忘れ物・授業態度の指導/授業内容の把握確認									

講義シラバス

科目名	ケースワークⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	45 時間
学科	トータルビューティ科			コース	エステコース	学年	2年生		
講師名	藤村 麗、玉村 彩加枝	講師プロフィール	エステティックの実務を9年。サロン勤務ではフェイシャルトリートメント/ボディトリートメント/各トリートメントメニューの作成/脱毛/カウンセラーも行ってまいりました。また、現在もエステティシャンとしてサロンに勤務しております。実際の現場で通用するスキルを皆さんに身につけてもらえるように努めます。						
【授業を通じての到達目標】									
研究テーマをより深く学び、症例研究を基にレポートを完成させる。									
【学習内容】									
レポート(本文、目次、まとめ、参考文献、表紙、ブックレット)を完成に向けて進めていく。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
各自資料や参考書、文献など持参する。【USB2本用意】					必要に応じてモデルへのデータを収集する				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 9/30:オリエンテーション、研究レポート作成に向けて一連のPC操作を学ぶ。 ※PC授業			9	【授業テーマ】 12/9:研究レポート作成 《5点》				
	【到達目標】 レポート作成に使う一連のPC操作を理解する。				【到達目標】 本文【5章】、【目次】、【まとめ】を完成させる。				
2	【授業テーマ】 10/7:研究レポート作成に向けて一連のPC操作を学ぶ。 ※PC授業 《5点》			10	【授業テーマ】 12/16:研究レポート作成 《5点》				
	【到達目標】 レポート作成に使う一連のPC操作を理解する。				【到達目標】 【要約文】を完成させる→USB提出(シデスコ受験生は英訳のため)				
3	【授業テーマ】 10/14:研究レポート説明・作成 《5点》			11	【授業テーマ】 1/13:研究レポート作成 《5点》				
	【到達目標】 ブックレットに写真を入れる(3名×4回→12枚)				【到達目標】 【参考文献】、【表紙】を完成させる。				
4	【授業テーマ】 10/21:研究レポート作成 《5点》			12	【授業テーマ】 1/20:研究レポート作成(予備日)				
	【到達目標】 【テーマ】、【はじめに】を完成させる。				【到達目標】 完成したレポートに誤字脱字がないか、画像が正しく添付されているか確認する。				
5	【授業テーマ】 10/28:研究レポート作成 《5点》			13	【授業テーマ】 1/27:研究レポート作成(予備日)				
	【到達目標】 本文【1章】を完成させる。				【到達目標】 完成したレポートに誤字脱字がないか、画像が正しく添付されているか確認する。				
6	【授業テーマ】 11/4:研究レポート作成 《5点》			14	【授業テーマ】 2/3:研究レポート作成(予備日)				
	【到達目標】 本文【2章】を完成させる。				【到達目標】 完成したレポートに誤字脱字がないか、画像が正しく添付されているか確認する。				
7	【授業テーマ】 11/18:研究レポート作成 《5点》			15	【定期試験内容】 2/10:研究レポート提出(USB)→定期試験として採点《50点》				
	【到達目標】 本文【3章】を完成させる。				【評価項目とフィードバック】 記入漏れや不備がない状態での提出。				
8	【授業テーマ】 11/25:研究レポート作成 《5点》			【成績評価の方法と基準】					
	【到達目標】 本文【4章】を完成させる。			●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重と指導/忘れ物・授業態度の指導/授業内容の把握確認									

講義シラバス									
科目名	スパ検定対策	必修 選択の別	選択	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	28 時間
学科	トータルビューティ科			コース	エステコース	学年	2年生		
講師名	大滝 ゆかり	講師プロフィール	日本スパ振興協会認定スパアドバイザー講師・日本エステティック協会認定講師・日本エステティック業協会認定講師・CIDESCO国際ライセンス取得・AEA認定アンバサダー 日本エステティック登録試験官 医療業界・化粧品業界、エステティックサロンオーナーセラピスト後、2004年より美容業界の教育に関わる。現在、授業・就職指導・学生生活支援などを行う。						
【授業を通じての到達目標】									
<ul style="list-style-type: none"> ・スパに関する知識を習得し、業界で活躍できるスパセラピストとなる ・スパアドバイザー検定合格を目指す 									
【学習内容】									
スパ概論 スパで使用される水と作用 スパの温浴・水浴プログラム スパで行われるトリートメント スパで行われるセラピー スパの運動プログラム スパクイジーン ホスピタリティ スパの環境と設備 関連法規									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
スパバーシクブック・プリント					教科書・プリントによる課題提出あり（授業計画参照）				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 オリエンテーション この授業のルール、到達目標の確認 スパアドバイザー検定について 【到達目標】 全15回の授業内容をイメージシラバスを理解する 次回からの授業について準備などの心構えをする スパとはどんなものなのか、その必要性を知り、今後の授業や業界の理解を深める			9	【授業テーマ】 第9章 スパの環境と設備 第10章 関連法規 総復習 【到達目標】 ・スパのホスピタリティマインドに基づいた環境を知る ・スパ業界に関連する法律を学びお客様や自分に活用できるようにする 小テスト⑤ 5点 小テスト⑨ 10点 ☆総復習 スパ検定対策 →スパアドバイザー検定12月中旬予定				
2	【授業テーマ】 第1章 スパ概論（スパの歴史と現在 スパの定義 スパのガイドライン） 【到達目標】 ・古代ローマ時代から始まったといわれるスパがどの様に各国で発展して行き現在の形になったか ・現在のスパの定義とはどのような内容なのかを知る。そしてそのガイドラインを学び業界で活用できるようにする			10	【授業テーマ】 スパで行われるトリートメントを行う 【到達目標】 ・リフレクソロジー アロマトリートメント ハイドロセラピーなど学んだものを実践し、より身につける 各20分で行う 相モデル				
3	【授業テーマ】 第1章 スパ概論（スパのポジショニング スパの種類） 【到達目標】 ・スパとエステの違いを知る ・スパの種類を学び、スパが自分の身近にあり、エステ・スパの両業界で活躍できる人材となる 小テスト② 5点			11	【授業テーマ】 世界、日本の様々なスパを知る 【到達目標】 ・コンセプト 対象者 スパのポジショニング スパの種類 使用している水(温泉)について ・トリートメント内容 運動 スパクイジーンなどを調べプレゼンの下調べをする				
4	【授業テーマ】 第2章 スパに使用される水と作用（鉱泉と温泉 海水 人工温泉 水の作用） 【到達目標】 ・日本人の大好きな温泉の種類について 温泉法などを学び入浴時活用できるようになる ・鉱泉の定義 ・人工温泉（入浴剤 アロマ入浴剤など）の種類を知り活用法を考えられるようにする ・水が人の体にどの様に作用するか知り、入浴、水浴などでアドバイスが出来るようになる			12	【授業テーマ】 自分の経営する理想のスパについてプレゼンテーションの準備をする① 【到達目標】 ・コンセプト 対象者 スパのポジショニング スパの種類 使用している水(温泉)について ・トリートメント内容 運動 スパクイジーン 価格 立地など盛り込まれているか (ビジネスプランを作成することにより、就職、その後業界で活躍するときに考え方が役に立つよう作っていく)				
5	【授業テーマ】 第3章 スパの温浴・水浴プログラム (ハイドロセラピー 健康プログラムとしての入浴法 サウナの種類と効果) 【到達目標】 ・ローマカトリック教会の司祭がハイドロセラピーの確立したことを学ぶ ・ハイドロセラピーの種類を学び自分の生活に役立たせる知識を身につける (ニュートラルバス ホットバス コールドバス 温冷交互バス アロマバス など) ・入浴の方法により健康増進に役立てられることを学び（全身浴 半身浴など）活用できるようにする			13	【授業テーマ】 自分の経営する理想のスパについてプレゼンテーションの準備をする② 【到達目標】 ・コンセプト 対象者 スパのポジショニング スパの種類 使用している水(温泉)について ・トリートメント内容 運動 スパクイジーン 価格 立地など盛り込まれているか				
6	【授業テーマ】 第4章 スパで行われるトリートメント (ボディトリートメント 伝統的なマッサージ療法 スクラブ ボディラップ フェイシャルトリートメント) 【到達目標】 ・スパではお客様のご要望でボディ、フェイシャルトリートメント、ネイルなどが行われることを知る ・マッサージ療法の種類を学ぶ・スクラブ ボディラップの種類を知る ・フットケア ワックス脱毛について知り、学校での学びとの関連性を知り、実技練習時に活用できる			14	【授業テーマ】 自分の経営する理想のスパについてプレゼンテーションの準備をする③ 【到達目標】 ・コンセプト 対象者 スパのポジショニング スパの種類 使用している水(温泉)について ・トリートメント内容 運動 スパクイジーン 価格 立地など盛り込まれているか				
7	【授業テーマ】 第5章 スパで行われるセラピー 第6章 スパの運動プログラム スパでは運動も実施されている 【到達目標】 ・タソセラピー アロマ 中国医学 アーユルヴェーダ リフレクソロジーなどスパで行われるセラピーを学ぶ ・美容や健康、医学などに関連した様々なセラピーは自分の生活にも身近にあることを知り生活に役立てる。 ・ヨガ、太極拳、気功、フィットネスなど運動が健康や美容に関連していることを学び、生活へ取り入れる。			15	【定期試験内容】 自分の経営する理想のスパについてプレゼンテーション 【評価項目とフィードバック】 ・コンセプト 対象者 スパのポジショニング スパの種類 使用している水(温泉)について ・トリートメント内容 運動 スパクイジーン 価格 立地など盛り込まれているか (10分プレゼン 5分質疑応答)				
8	【授業テーマ】 第7章 スパクイジーン スパで提供される食事について 第8章 ホスピタリティ スパにとって重要な要素の一つ 【到達目標】 ・スパで提供される食事はスパのコンセプトと連動したもので美容と健康に深く関連していることを知る ・栄養学の基礎知識復習・東洋の薬膳を学び、食生活に活用できるようにする。 ・ホスピタリティマインドについて学び学生サロンや就職先で活用できるよう身につける 小テスト⑦ 5点			【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重管理と指導 忘れ物、授業態度の指導									

講義シラバス									
科目名	学生サロンⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	通年	授業 形態	演習	総時間数	98 時間
学科	トータルビューティ科			コース	エステコース	学年	2年生		
講師名	藤村 麗	講師プロフィール	エステティックの実務を9年。サロン勤務ではフェイシャルトリートメント/ボディトリートメント/各トリートメントメニューの作成/脱毛/カウンセラーも行ってまいりました。また、現在もエステティシャンとしてサロンに勤務しております。実際の現場で通用するスキルを皆さんに身につけてもらえるように努めます。						
【授業を通じての到達目標】									
サロンワークを経験して、サロン運営の仕組み・仕事内容を理解し、現場で通用するスキルを身につける。【気配り、目配り、応用力、対応力、コミュニケーション能力、技術力】									
【学習内容】									
サロンワークを通してエステティシャンの仕事を理解しエステティシャンとして働くイメージ、サロンを運営するイメージを持つ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
配布するプリント/筆記用具/シラバス/AEAサロンマネジメント									
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 9/28:化粧品知識、提案メニューの流れを相モデルでの実践。今後のサロン運営の方向性を考案			9	【授業テーマ】 12/7:季節に合ったオプションメニューの考案、相モデルで実践する。				
	【到達目標】 前期復習を相モデルで行い、今後のサロン運営の方向性を理解する。				【到達目標】 複合的な内容を分かりやすく相手に伝え、効率よく実践できるようになる。				
2	【授業テーマ】 10/5:オープンに向けて準備			10	【授業テーマ】 12/14:サロン運営を通して職業観を高める。⑤				
	【到達目標】 一連の流れの再確認、オープンに向けて状態を整える。				【到達目標】 業務内容の実践ができ、チームで顧客が満足する技術接客が出来るようになる。				
3	【授業テーマ】 10/12:サロン運営を通して職業観を高める。①			11	【授業テーマ】 12/21:サロン運営を通して職業観を高める。⑥				
	【到達目標】 業務内容の実践ができ、チームで顧客が満足する技術接客が出来るようになる。				【到達目標】 業務内容の実践ができ、チームで顧客が満足する技術接客が出来るようになる。				
4	【授業テーマ】 10/19:サロン運営を通して職業観を高める。②			12	【授業テーマ】 1/18:全メニューの総練習				
	【到達目標】 業務内容の実践ができ、チームで顧客が満足する技術接客が出来るようになる。				【到達目標】 苦手を払拭し、サロン運営・接客をグレードアップできるようになる。				
5	【授業テーマ】 10/26:顧客アンケートなどを基に季節に合わせた新メニューの考案			13	【授業テーマ】 1/25:サロン運営を通して職業観を高める。⑦				
	【到達目標】 新メニューを決定し、説明できるようになる。				【到達目標】 業務内容の実践ができ、チームで顧客が満足する技術接客が出来るようになる。				
6	【授業テーマ】 11/2:新メニューを相モデルで実践			14	【授業テーマ】 2/1:サロン運営を通して職業観を高める。⑧				
	【到達目標】 複数のメニューに対応できるようになる。				【到達目標】 業務内容の実践ができ、チームで顧客が満足する技術接客が出来るようになる。				
7	【授業テーマ】 11/16:サロン運営を通して職業観を高める。③			15	【定期試験内容】 2/8:サロン運営で得た経験を今後活かせるように話し合う。				
	【到達目標】 業務内容の実践ができ、チームで顧客が満足する技術接客が出来るようになる。				【評価項目とフィードバック】 定期試験を通して振り返り、目標や改善点、やるべきことを見つける事が出来るようになる。				
8	【授業テーマ】 11/23:サロン運営を通して職業観を高める。④			【成績評価の方法と基準】					
	【到達目標】 業務内容の実践ができ、チームで顧客が満足する技術接客が出来るようになる。			●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重と指導/忘れ物・授業態度の指導/授業内容の把握確認									

講義シラバス									
科目名	PC	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	14 時間
学科	トータルビューティ科			コース	エステコース	学年	2年生		
講師名	玉村 彩加枝	講師プロフィール	短大を卒業後、某メーカーにパソコン・ワープロのインストラクターとして就職。現在は主にWord、Excel、PowerPointの講師をしています。札幌ベルエポック美容専門学校には2014年より授業を担当しています。						
【授業を通じての到達目標】									
社会人として必要なパソコンの基礎知識および実務で役に立つ知識や機能を習得する。 卒業制作において説得力のあるプレゼンテーションができるようになる。									
【学習内容】									
ビジネスメールのマナーやルールを学び、シーンによって使い分ける。 ビジネス文書作成(Word) 請求書、見積書・データベース(Excel) プレゼン資料作成(PowerPoint) 及びプレゼン技術									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
オリジナルプリント対応									
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 9/28 メールの設定をする。(アカウントの取得、アドレス帳への登録、署名の作成) ビジネスメールの基本形を覚える。(宛先、挨拶文、名乗り、本文、結び、署名) 【到達目標】 パソコンの基本操作(ログイン、フォルダ作成、シャットダウン等) インターネットに接続し、メールの設定および送信する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点				9	【授業テーマ】 12/7 PowerPointの特性を理解し、わかりやすいプレゼン資料を作成する。 【到達目標】 見やすいスライド作成のポイント(統一感、色合い)を理解する。テーマの設定 読みやすい文字(フォントサイズ、書体、色)を学ぶ。文章を箇条書きや図式化する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点			
2	【授業テーマ】 10/5 カナ、英字、数字が混在した文字列をスムーズに入力する。 文字入力における便利な機能を学び、効率よく文字入力する。正確に速く入力する。 【到達目標】 再変換機能やファンクションキー、IMEツールバー活用し、効率よく文字を入力する。 5分間で150文字を目標とする。タイピング練習サイトを活用する。 顧客台帳を間違えずに入力する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点				10	【授業テーマ】 12/14 スライドに様々なオブジェクトを挿入する。 画面切替設定やアニメーションを設定し、スライドショーを実行する。 【到達目標】 画像・ワードアート・スクリーンショット・テキストボックスの挿入 画面切り替え設定、アニメーションの設定、スライドショーの実行 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点			
3	【授業テーマ】 10/12 ビジネスメールの必要性とそのルールを理解する。 詐欺メールの見分け方 【到達目標】 宛先、CC、BCCの使い分けやネチケットを学ぶ。 返信メールの使い分け(引用返信と引用のない返信) 詐欺メールの見分け方や対策方法を 知る。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点				11	【授業テーマ】 12/21 これまで学んだ機能を使い、プレゼンテーションファイルを作成する。 【到達目標】 スライドで使用する素材や情報を集め、わかりやすいスライドを作成する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点			
4	【授業テーマ】 10/19 シーンに合わせたメールの使い分けができる。 ファイルや通信の容量について 【到達目標】 お客様へのご案内メール、上司への報告メール、クレーム対応メール等 画像やHDD、通信の容量について学び、それぞれ用途に適したサイズを理解する。 添付ファイルのサイズを意識して送信する。(ファイルのサイズ変更) 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点				12	【授業テーマ】 1/18 これまで学んだ機能を使い、プレゼンテーションファイルを作成する。 【到達目標】 スライドで使用する素材や情報を集め、わかりやすいスライドを作成する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点			
5	【授業テーマ】 10/26 一般的なビジネス文書の形式や配置を覚える。 入力補助機能を利用して、効率よく文書を作成する。 【到達目標】 日付の挿入、挨拶文の挿入、入力オートフォーマット、配置、 フォントサイズ、タブとリーダー、インデント、箇条書き、保存 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点				13	【授業テーマ】 1/25 これまで学んだ機能を使い、プレゼンテーションファイルを作成する。 スライドショーに目次をつける。 【到達目標】 スライドで使用する素材や情報を集め、わかりやすいスライドを作成する。 目次スライドの作成やスライド番号の設定 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点			
6	【授業テーマ】 11/2 表や画像が配置されたビジネス文書を作成する。 セキュリティを意識した保存方法を学ぶ。 【到達目標】 表の挿入および表ツールの活用、図の挿入および図ツールの活用 PDF形式で保存する、パスワードを設定する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:6点				14	【定期試験内容】 2/8 イベントのご案内スライドを作成する。 データベースから条件に合ったデータを検索する。ファイルを添付してメールを送信する。 【評価項目とフィードバック】 わかりやすいスライドショーを作成する。 正しい検索条件を設定する。 状況設定に応じたメールを送信する。			
7	【授業テーマ】 11/16 Microsoft Office Excelで基本的な表作成ができる。 受発注の書類の流れを理解し、見積書や請求書を作成する。 【到達目標】 データおよび数式の入力、オートフィル、罫線、セルの書式設定、印刷 表を元にグラフを作成し、データを分析する。PDF形式で保存する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点				15				
8	【授業テーマ】 11/23 データベースとは何かを理解し、データを活用できる。 【到達目標】 データベース機能(並べ替え、抽出) タックシールに宛名印刷(EXCELのデータをWORDで差し込み印刷) 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:5点				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席、遅刻の管理と指導 忘れ物、授業態度の指導 パソコン操作に必要なID、パスワードの管理									

講義シラバス									
科目名	筆記対策Ⅱ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	45 時間
学科	トータルビューティ科			コース	エステコース	学年	2年生		
講師名	河合 静香	講師プロフィール	消化器内科、血液内科、循環器内科、糖尿病内科等で看護師として勤務した経験を活かして、エステティシャンが知るべき身体の仕組みや働き、心と身体のつながり、救急時の対応、衛生管理、等をわかりやすく解説します。						
【授業を通じての到達目標】									
CIDESCOインターナショナルの試験に合格できる基準を目指し、自分の言葉でエステの手法やエステに関わる全ての行為について、その根拠を理論的に説明できる。									
【学習内容】									
CIDESCOインターナショナルの試験に準じた問題を解いたりテキストをまとめることで、実技の元となる根拠についてより深く理解する。またそれを自分の言葉で説明できるように、より発展させる。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
AEA認定エステティシャンテキスト/新エステティック学—理論編ⅠⅡⅢ					定期的な宿題の提出				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 解剖生理学(細胞、組織、代謝、骨格系、筋系)(小テスト3点)			9	【授業テーマ】 栄養学(小テスト2点)				
	【到達目標】 細胞の構造、組織の分類、異化・同化の違い、また、全身の骨の名称と部位の一致、関節の種類、筋肉の名称と部位の一致、筋肉の分類について理解し、説明ができる。				【到達目標】 美容と栄養の観点から、どのような栄養素が美容と関連があるのかを説明できる。自分の栄養状態を振り返り、どのように改善したらよりよい肌、体調になるのかを説明することができる。				
2	【授業テーマ】 解剖生理学(循環器系、リンパ系と免疫系、呼吸器系)(小テスト3点)			10	【授業テーマ】 模擬試験(100点)、(小テスト2点)				
	【到達目標】 循環器系、リンパ系、免疫系、呼吸器系のつながりについて理解し、説明ができる。特に、リンパ系についてはリンパの流れと実技の内容をリンクさせることができる。				【到達目標】 模擬試験において、6~7割の正解をだすことができる。				
3	【授業テーマ】 解剖生理学(消化器系、内分泌系)(小テスト3点)			11	【授業テーマ】 模擬試験(100点)、(小テスト2点)				
	【到達目標】 消化器系、内分泌系が心身、肌に及ぼす影響について理解ができる。心身、肌の状態をよりよくするには、消化器系、内分泌系をどのように保つとよいのか理論立てて説明することができる。				【到達目標】 模擬試験において、6~7割以上の正解をだすことができる。				
4	【授業テーマ】 解剖生理学(神経系、泌尿器系、生殖器系)(小テスト3点)			12	【授業テーマ】 模擬試験(100点)、(小テスト2点)				
	【到達目標】 神経系、泌尿器系、生殖器系の働きを理解し、心身や肌にどのような影響を与えるのかを理解できる。特に神経系は、神経と心、体のつながりをよく理解し自分の言葉で説明ができるようにする。				【到達目標】 模擬試験において、7~8割以上の正解をだすことができる。				
5	【授業テーマ】 解剖生理学まとめ、小テスト(8点)			13	【授業テーマ】 模擬試験(100点)、(小テスト2点)				
	【到達目標】 解剖生理学について幅広い知識を持ち、その知識を自分の言葉で説明することができる。まとめのテストで7割を超す点数をとることができる。				【到達目標】 模擬試験において、7~8割以上の正解をだすことができる。				
6	【授業テーマ】 皮膚科学(皮膚の構造、働き、皮膚疾患)(小テスト4点)			14	【授業テーマ】 模擬試験(100点)、(小テスト2点)				
	【到達目標】 皮膚の構造、働き、皮膚疾患について理解を深め、自分の言葉で説明することができる。				【到達目標】 模擬試験において、8~9割以上の正解を出すことができる。				
7	【授業テーマ】 皮膚科学まとめ(小テスト10点)			15	【定期試験内容】 CIDESCOインターナショナルの資格試験に関わる全範囲を対象とする。50点満点のテストを実施する。				
	【到達目標】 皮膚科学について幅広い知識を持ち、その知識を自分の言葉で説明することができる。まとめのテストで7割を超す点数をとることができる。				【評価項目とフィードバック】 学んだ知識と技術が結びついているかを確認する。当日中に試験は返却し、解説				
8	【授業テーマ】 衛生管理(小テスト2点)			【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
	【到達目標】 衛生管理の必要性、病原生物と消毒、消毒の方法について理解することができる。								
【履修に当たっての心構え・留意点】									
体調管理に努め、欠席しないように心掛けること。予習と復習を欠かさず行うこと。									

講義シラバス											
科目名	衣装デザイン企画Ⅲ	必修 選択の別		必修		開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科				コース	ファッションコース	学年	2年生			
講師名	畑 育実	講師プロフィール	有限会社DADDIKUfashion代表。TV・CM・タレント等のスタイリスト&ヘアメイクアーティスト、企業ではイメージカウンセラーとして活動。厚生労働省よりものづくりマイスター認定を受け国家試験にも携わる								
【授業を通じての到達目標】 これまでに習得した知識、技術を元に総合的に提案力のある完成度の高い制作品を完成させることができる											
【学習内容】 卒業制作としてブランド立案と企画、スタイリングブックを制作する											
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習】					
回	授業計画					回	授業計画				
1	【授業テーマ】 卒業作品オリジナルブランド企画 個人 【到達目標】 売れる商品とは何か？を考え、企画から販売までの流れを把握し現場力のある業界人になる					9	【授業テーマ】 卒業作品 スタイリングブックの制作 グループワーク 【到達目標】 高校生、1年生に向けてトレンドとスタイリング力の高いスタイリングブックが完成できる				
2	【授業テーマ】 卒業作品オリジナルブランド企画 【到達目標】 売れる商品とは何か？を考え、ブランドポリシー、ターゲット企画、店舗レイアウト、イメージカラーージュを考える					10	【授業テーマ】 卒業作品 スタイリングブックの制作 グループワーク 【到達目標】 服の構造と特徴を知り、正確な洋裁技術で完成に向けて積極的に取り組むことができる				
3	【授業テーマ】 卒業作品オリジナルブランド企画 【到達目標】 売れる商品とは何か？を考え、ブランドポリシー、ターゲット企画、店舗レイアウト、イメージカラーージュを考える					11	【授業テーマ】 卒業作品 スタイリングブックの制作 グループワーク 【到達目標】 服の構造と特徴を知り、正確な洋裁技術で完成に向けて積極的に取り組むことができる				
4	【授業テーマ】 卒業作品オリジナルブランド企画 【到達目標】 売れる商品とは何か？を考え、ブランドポリシー、ターゲット企画、店舗レイアウト、イメージカラーージュを考える					12	【授業テーマ】 卒業作品 スタイリングブックの制作 グループワーク 【到達目標】 服の構造と特徴を知り、正確な洋裁技術で完成に向けて積極的に取り組むことができる				
5	【授業テーマ】 企業等の課題への取り組み 【到達目標】 売れる商品とは何か？を考え、ブランドポリシー、ターゲット企画、店舗レイアウト、イメージカラーージュを考える					13	【授業テーマ】 卒業作品 スタイリングブックの制作 グループワーク 【到達目標】 服の構造と特徴を知り、正確な洋裁技術で完成に向けて積極的に取り組むことができる				
6	【授業テーマ】 卒業作品オリジナルブランド企画 【到達目標】 売れる商品とは何か？を考え、ブランドポリシー、ターゲット企画、店舗レイアウト、イメージカラーージュを考える					14	【授業テーマ】 卒業作品 スタイリングブックの制作 グループワーク 【到達目標】 服の構造と特徴を知り、正確な洋裁技術で完成に向けて積極的に取り組むことができる				
7	【授業テーマ】 卒業作品オリジナルブランド企画 【到達目標】 売れる商品とは何か？を考え、ブランドポリシー、ターゲット企画、店舗レイアウト、イメージカラーージュを考える					15	【定期試験内容】 卒業作品 オリジナルブランド企画とスタイリングブックのプレゼンテーション 【評価項目とフィードバック】 完成度、取り組み姿勢、技術、準備				
8	【授業テーマ】 卒業作品オリジナルブランド企画 【到達目標】 売れる商品とは何か？を考え、ブランドポリシー、ターゲット企画、店舗レイアウト、イメージカラーージュを考える					【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業態度、事前準備、準備物の管理の指導											

講義シラバス									
科目名	ECサイトプランニング	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ファッションコース	学年	2年生		
講師名	佐藤 大輔	講師プロフィール	インフラコンサルティングで橋梁設計や災害復旧に携わったのち、公的金融機関の資格を取得、主にアパレル関係のベンチャーキャピタルへの投資案件を取り扱いました。東日本大震災を機に北海道にUターン。主な学生教育はリテールマーケティング。						
【授業を通じての到達目標】									
SNSの持つ「社会的な要素を備えたコミュニケーションネットワーク」を通じて情報発信力やビジネスモデルについて理解を深める。「流行」と「SNS」を体感する。									
【学習内容】									
SNSに仕組みやビジネスモデルについて理解する。 テーマを持ってSNSへ投稿するためにスチール撮影を行う。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
iPad スチール撮影に使用する衣装やアクセサリ					SNSの活用方法の実践				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 SNS概論			9	【定期試験内容】 プレゼンテーション				
	【到達目標】 SNSネットワークサービス、ビジネスモデルを理解する。				【評価項目とフィードバック】 15分間のプレゼンテーションを行うか。				
2	【授業テーマ】 SNS実践.1 SNS投稿用のスチール撮影の企画・立案			10					
	【到達目標】 設定したテーマの沿った企画・立案を行う								
3	【授業テーマ】 SNS実践.2 SNS投稿用のスチール撮影の準備			11					
	【到達目標】 設定した予算に合わせた準備を行う								
4	【授業テーマ】 SNS実践.3 計画のプレゼンテーション			12					
	【到達目標】 計画した内容を人に伝えられるプレゼンテーションを行う								
5	【授業テーマ】 SNS実践.4 フィッティング			13					
	【到達目標】 スチール撮影前にフィッティングを行い、構図を決定する。								
6	【授業テーマ】 SNS実践.5 スチール撮影			14					
	【到達目標】 テーマに沿ったスチール撮影を行う								
7	【授業テーマ】 SNS実践.6 写真加工・素材作成その1			15					
	【到達目標】 撮影した写真を用いて効果的なプレゼンテーションを行うよう素材作成・加工を行う								
8	【授業テーマ】 SNS実践.6 写真加工・素材作成その2			【成績評価の方法と基準】					
	【到達目標】 撮影した写真を用いて効果的なプレゼンテーションを行うよう素材作成・加工を行う			<ul style="list-style-type: none"> ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 					
【履修に当たっての心構え・留意点】									
SNSを学問として座学を実施します。そのなかでインフルエンサーや企業の情報発信方法を学習します。また、テーマに沿って写真撮影を実施し実際にSNSに投稿もします。									

講義シラバス									
科目名	PCワーク	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	トータルビューティ科			コース	メイクコース	学年	2年生		
講師名	玉村 彩加枝	講師プロフィール	短大を卒業後、某メーカーにパソコン・ワープロのインストラクターとして就職。現在は主にWord、Excel、PowerPointの講師をしています。札幌ベルエポック美容専門学校には2014年より授業を担当しています。						
【授業を通じての到達目標】									
<p>社会人として必要なパソコンの基礎知識および実務で役に立つ知識や機能を習得する。 卒業制作において説得力のあるプレゼンテーションができるようになる。</p>									
【学習内容】									
<p>ビジネスメールのマナーやルールを学び、シーンによって使い分ける。 ビジネス文書作成 (Word) 請求書、見積書・データベース (Excel) プレゼン資料作成 (PowerPoint) 及びプレゼン技術</p>									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
オリジナルプリント対応									
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 9/28 メールの設定をする。(アカウントの取得、アドレス帳への登録、署名の作成) ビジネスメールの基本形を覚える。(宛先、挨拶文、名乗り、本文、結び、署名)				9	【授業テーマ】 12/7 PowerPointの特性を理解し、わかりやすいプレゼン資料を作成する。			
	【到達目標】 パソコンの基本操作 (ログイン、フォルダ作成、シャットダウン等) インターネットに接続し、メールの設定および送信する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点					【到達目標】 見やすいスライド作成のポイント (統一感、色合い) を理解する。テーマの設定 読みやすい文字 (フォントサイズ、書体、色) を学ぶ。文章を箇条書きや図式化する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点			
2	【授業テーマ】 10/5 カナ、英字、数字が混在した文字列をスムーズに入力する。 文字入力における便利な機能を学び、効率よく文字を入力する。正確に速く入力する。				10	【授業テーマ】 12/14 スライドに様々なオブジェクトを挿入する。 画面切替設定やアニメーションを設定し、スライドショーを実行する。			
	【到達目標】 再変換機能やファンクションキー、IMEツールバー活用し、効率よく文字を入力する。 5分間で150文字を目標とする。タイピング練習サイトを活用する。 顧客台帳を間違えずに入力する。授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点					【到達目標】 画像・ワードアート・スクリーンショット・テキストボックスの挿入 画面切り替え設定、アニメーションの設定、スライドショーの実行 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点			
3	【授業テーマ】 10/12 ビジネスメールの必要性とそのルールを理解する。 詐欺メールの見分け方				11	【授業テーマ】 12/21 これまで学んだ機能を使い、プレゼンテーションファイルを作成する。			
	【到達目標】 宛先、CC、BCCの使い分けやネチケットを学ぶ。 返信メールの使い分け (引用返信と引用のない返信) 詐欺メールの見分け方や対策方法を学ぶ。授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点					【到達目標】 スライドで使用する素材や情報を集め、わかりやすいスライドを作成する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点			
4	【授業テーマ】 10/19 シーンに合わせたメールの使い分けができる。 ファイルや通信の容量について				12	【授業テーマ】 1/18 これまで学んだ機能を使い、プレゼンテーションファイルを作成する。			
	【到達目標】 お客様へのご案内メール、上司への報告メール、クレーム対応メール等 画像やHDD、通信の容量について学び、それぞれ用途に適したサイズを理解する。 添付ファイルのサイズを意識して送信する。(ファイルのサイズ変更) 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点					【到達目標】 スライドで使用する素材や情報を集め、わかりやすいスライドを作成する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点			
5	【授業テーマ】 10/26 一般的なビジネス文書の形式や配置を覚える。 入力補助機能を利用して、効率よく文書を作成する。				13	【授業テーマ】 1/25 これまで学んだ機能を使い、プレゼンテーションファイルを作成する。 スライドショーに目次をつける。			
	【到達目標】 日付の挿入、挨拶文の挿入、入力オートフォーマット、配置、 フォントサイズ、タブとリーダー、インデント、箇条書き、保存 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点					【到達目標】 スライドで使用する素材や情報を集め、わかりやすいスライドを作成する。 目次スライドの作成やスライド番号の設定 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点			
6	【授業テーマ】 11/2 表や画像が配置されたビジネス文書を作成する。 セキュリティを意識した保存方法を学ぶ。				14	【授業テーマ】 2/1 発表技術を磨く。 プレゼンテーションファイルを完成させる。			
	【到達目標】 表の挿入および表ツールの活用、図の挿入および図ツールの活用 PDF形式で保存する、パスワードを設定する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:6点					【到達目標】 発表する時の態度、話し方、心構え、準備を学ぶ。 聞き手の態度から感情を読み解く。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:6点			
7	【授業テーマ】 11/16 Microsoft Office Excelで基本的な表作成ができる。 受発注の書類の流れを理解し、見積書や請求書を作成する。				15	【定期試験内容】 2/8 イベントのご案内スライドを作成する。 データベースから条件に合ったデータを検索する。ファイルを添付してメールを送信する。			
	【到達目標】 データおよび数式の入力、オートフィル、罫線、セルの書式設定、印刷 表を元にグラフを作成し、データを分析する。PDF形式で保存する。 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:3点					【評価項目とフィードバック】 わかりやすいスライドショーを作成する。 正しい検索条件を設定する。 状況設定に応じたメールを送信する。			
8	【授業テーマ】 11/23 データベースとは何かを理解し、データを活用できる。				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価 (90~100点)/B評価 (80~89点)/C評価 (70~79点)/D評価 (60~69点) E評価 (出席不良・評価資格喪失)/F評価 (0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
	【到達目標】 データベース機能 (並べ替え、抽出) タックシールに宛名印刷 (EXCELのデータをWORDで差し込み印刷) 授業を振り返りメールで報告する。小テスト:5点								
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席、遅刻の管理と指導 忘れ物、授業態度の指導 パソコン操作に必要なID、パスワードの管理									

講義シラバス

科目名	インバウンド接客(接客外国語)Ⅰ	必修 選択の別		必修		開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	24 時間
学科	トータルビューティ科			コース	メイクコース	学年	2年生				
講師名	高木 佳子	講師プロフィール	化粧品メーカーに22年間在籍し、美容アドバイザーなどを歴任。後進の社員教育などに寄与。その間に化粧品検定1級を取得。その後、北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてハリウッドエアーの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュを取得後、現在は心と体の健康をテーマにサロンを自営すると共に、企業研修や高校での模擬接客などを担								
【授業を通じての到達目標】											
訪日外国人を「おもてなし」の意義を理解し、インバウンドに関わる知識と対応につなげる											
【学習内容】											
インバウンドの概要・異文化の理解し、訪日外国人の対応につなげる 他国の文化や風習を理解し、外国人接客を学ぶ											
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習】					
筆記用具						業界インバウンド対策について、日頃からリサーチする 外国人旅行者に興味をもち、現状を観察する					
回	授業計画					回	授業計画				
1	【授業テーマ】 9/30 ～オリエンテーション～この授業の目的と到達目標の確認□					9	【授業テーマ】 12/9 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらう創意工夫を考える				
	【到達目標】 シラバスの内容を理解する。次回からの授業の心構え・準備を整える インバウンドとは何か、インバウンドの状況を理解する						【到達目標】 小テスト: 2 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらう 各国旅行者に対する理解・・・アメリカ(好み・ニーズを知る)□				
2	【授業テーマ】 10/7 インバウンドの旅行動向・期待と活動/外国人から見た日本を知る					10	【授業テーマ】 12/16 異文化コミュニケーションを理解する ①				
	【到達目標】 小テスト: 2 訪日外国人の求めていることを理解し、対応につなげる インバウンドの過去の状況からみた現状と動向を理解する						【到達目標】 小テスト: 2 各自、行きたい国・興味のある国について理解を深める				
3	【授業テーマ】 10/14 インバウンドと決済・免税制度を知る 国籍・地域別の訪日外国人、インバウンドの消費者動向□					11	【授業テーマ】 1/13 異文化コミュニケーションを理解する ②				
	【到達目標】 小テスト: 2 訪日外国人旅行者への対応姿勢/対応の基本とポイント□ 訪日外国人の満足度と不満を理解する□						【到達目標】 小テスト: 10 各自、行きたい国・興味のある国について理解を深める・・・発表□ □				
4	【授業テーマ】 10/21 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらう創意工夫 を考える □					12	【授業テーマ】 1/20 世界の異文化の理解・・・世界の旅行者を受け入れるために知っておくこと 接客8大用語を使い、訪日外国人へ「おもてなし」を伝える ①				
	【到達目標】 小テスト: 2 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらう 各国旅行者に対する理解・・・中国(好み・ニーズを知る)□						【到達目標】 小テスト: 2 伝える・伝わるコミュニケーションを楽しむ。外国人に対する接遇ジェスチャーの違い 身につけたいフレーズ①～⑤ 指差しツール活用				
5	【授業テーマ】 10/28 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらう創意工夫 を考える					13	【授業テーマ】 1/27 接客8大用語を使い、訪日外国人へ「おもてなし」を伝える ②□				
	【到達目標】 小テスト: 2 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらう 各国旅行者に対する理解・・・韓国(好み・ニーズを知る)						【到達目標】 小テスト: 2 インバウンドのお客様を想定し、接客用語、指差しツールを使い 外国語で接客を考える				
6	【授業テーマ】 11/4 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらう創意工夫を考える					14	【授業テーマ】 2/3 接客8大用語を使い、訪日外国人へ「おもてなし」を伝える ③□				
	【到達目標】 小テスト: 2 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらう 各国旅行者に対する理解・・・ヨーロッパ各国(好み・ニーズを知る)□						【到達目標】 小テスト: 2 インバウンドのお客様を想定し、接客用語、指差しツールを使い 外国語での接客をペアで完成させる・・・接客プランニングシート作成				
7	【授業テーマ】 11/18 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらう創意工夫を考える					15	【定期試験内容】 2/10 定期試験: 50点				
	【到達目標】 小テスト: 5点 課題授業: インバウンドを知る/感じる インバウンドの状況を知り、対策を考える□						【評価項目とフィードバック】 外国語ロールプレイング～お客様を想定し、ペアで考えた接客の流れをの実施				
8	【授業テーマ】 11/25 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらう創意工夫を考える					【成績評価の方法と基準】					
	【到達目標】 小テスト: 15点 異文化を理解する。課外授業での状況を発表資料にまとめる。 インバウンドの状況と快適に過ごしてもらうための工夫・・・各自発表					●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】											
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導□ □											

講義シラバス									
科目名	BAロールプレイ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	21 時間
学科	トータルビューティ科			コース	メイクコース	学年	2年生		
講師名	高木 佳子□	講師プロフィール	大手化粧品メーカーに22年間在籍し、美容マネージャーなどを歴任。接客・社員教育などで寄与。その間に化粧品検定1級を取得。その後、北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてハリウッドエアーの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュを取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを自営すると共に、企業研修や高校での模擬面接などを担当。□						
【授業を通じての到達目標】									
幅広い知識を持ったBAを目指す オーガニックコスメ・北海道発信コスメ研究・フレグランスの種類、知識を身につける□									
【学習内容】									
オーガニックコスメ、アロマ・北海道コスメ・フレグランスに興味を持って調査する									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
筆記用具					オーガニックコスメ・北海道コスメ・フレグランスの情報収集				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 9/30□ ～オリエンテーション～ この授業の目的と到達目標の確認□ □ 【到達目標】 シラバスを理解する。この授業の心構え・準備をしっかり整える□ 授業での目標確認□				9	【授業テーマ】 12/9 オーガニックコスメについて ② 【到達目標】 人気のブランドをピックアップし、ブランド特徴をまとめる 個人リサーチ			
2	【授業テーマ】 10/7 香りをを感じる仕組みについて□ 【到達目標】 小テスト: 2 香りの分類とアロマの効果を学ぶ				10	【授業テーマ】 12/16 オーガニックコスメについて ③ 【到達目標】 小テスト: 10点 (9回～10回) 人気のブランドをピックアップし、ブランド特徴をまとめる グループ発表準備			
3	【授業テーマ】 10/14 フレグランス基本知識・種類や効果 【到達目標】 小テスト: 2 フレグランスに香りの変化・使い方と注意点種類、香りの特徴を学ぶ □ □				11	【授業テーマ】 1/13 北海道発信コスメについて ① ご当地コスメとは 【到達目標】 北海道コスメ…消費者目線に立ち、気になるアイテムをピックアップし、特徴をまとめる 個人リサーチ			
4	【授業テーマ】 10/21 フレグランスの種類や効果□ 【到達目標】 お客様のお望みの香りの提案力を身につける フレグランストークの習得 お好みに合わせたアドバイス□				12	【授業テーマ】 1/20 北海道発信コスメについて ② 【到達目標】 北海道コスメ…個人リサーチからグループで気になるアイテムをピックアップする グループディスカッション□			
5	【授業テーマ】 10/28 課外授業:フレグランスの接客体験 【到達目標】 接客体験を通し。接客内容を知り/感じる (接客・所作・紹介トーク)				13	【授業テーマ】 1/27 北海道発信コスメについて ③□ □コスメ購入 【到達目標】 北海道発信コスメに触れる・知る (売場作り・POP内容他)			
6	【授業テーマ】 11/4 フレグランスの接客体験談の共有 【到達目標】 小テスト:10点 (4回～6回) 接客体験での状況を発表資料にまとめる。 接客を受けての状況と自身の気づき、お客様に伝わるトーク…各自発表				14	【授業テーマ】 2/3 北海道発信コスメについて ④□ 【到達目標】 小テスト:10点 (11回～14回) 北海道コスメ研究 成分・肌効果・テクスチャー グループでまとめ…発表□ □			
7	【授業テーマ】 11/18 フレグランス基本知識・種類や効果□ 【到達目標】 小テスト: 15点 筆記:プリント問題で確認 香りをを感じる仕組み/フレグランス基本知識・種類や効果				15	【定期試験内容】 2/10 定期試験:50点 【評価項目とフィードバック】 オーガニック・フレグランス授業のまとめ 知識をペーパーテストで確認			
8	【授業テーマ】 11/25 オーガニックコスメについて ① 【到達目標】 小テスト:1点 オーガニックコスメの基準と国産オーガニックコスメについて 人気の背景				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導□ □									

講義シラバス															
科目名	ビジネスマナー	必修 選択の別		必修		開講 区分		4S(後期)		授業 形態		講義		総時間数	24 時間
学科	トータルビューティ科			コース	メイクコース	学年	2年生								
講師名	佐藤 美華	講師プロフィール	大学では心理学を専攻。卒業後は札幌市内ホテルにて主にブライダル部門を担当し多くの結婚式に携わる。その後、ホテルでの経験を活かして専門学校や企業にてブライダル系の講義の他、ビジネスマナー全般、接客・販売研修等を行う。また、各種イベント・セミナー・結婚式等での司業など様々な経歴を持つ。												
【授業を通じての到達目標】															
より実践的なビジネスマナーを学び、就職後の自分をイメージしながらビジネスマナーの基礎を身に付ける。															
【学習内容】															
社会人に求められる資質や初歩的なビジネスマナー(身だしなみ・立ち居振る舞い・敬語の使い方・来客や上司との関わり方・一般教養など)を学ぶ。また、今までの学習をベースに、より実践的なビジネスマナーを習得する。															
【使用教科書・教材・参考図書】								【授業時間外における学習】							
配布プリント・スーツ着用								宿題提出							
回	授業計画							回	授業計画						
1	【授業テーマ】 会話術&コミュニケーション①「話の聴き方」について 【到達目標】 小テスト 2点 会話の基本である「話の聴き方」を身に付けて、上司やお客さまと印象良く会話する力を身に付ける。							9	【授業テーマ】 トラブルやクレームへの対応で、お客様の心をつかむ方法 【到達目標】 小テスト 3点 クレーム客の心理を理解し、適切な対応ができる力を身に付ける。社内やお客さまとの良好な人間関係の築き方を理解する。						
2	【授業テーマ】 会話術&コミュニケーション②「話し方」について 【到達目標】 小テスト 2点 会話の基本である「話し方」を身に付けて、上司やお客さまと印象良く会話する力を身に付ける。							10	【授業テーマ】 メール取り扱い方と感謝の心の示し方について 【到達目標】 小テスト 4点 ビジネスシーンでのメールの取り扱い方と感謝の心を込めた、お礼状の書き方を身に付ける。						
3	【授業テーマ】 会話術&コミュニケーション③「話題の選び方」について 【到達目標】 小テスト 2点 会話の基本である「話題の選び方」を身に付けて、上司やお客さまと印象良く会話する力を身に付ける。							11	【授業テーマ】 飲食のマナー(テーブルマナー)について 【到達目標】 小テスト 3点 西洋料理のマナーなど、テーブルマナーを身に付ける。また、酒席や上司・お客様との会食時のマナーなど、飲食を伴う席での基本的なマナーを身に付ける。						
4	【授業テーマ】 電話対応① 基礎編 【到達目標】 小テスト 4点 様々な場面に応じた、好印象な電話対応の仕方を習得する。							12	【授業テーマ】 冠婚葬祭での振る舞い方について 【到達目標】 小テスト 4点 結婚式や葬儀・法要など冠婚葬祭時のマナーや振る舞い方を身に付ける。						
5	【授業テーマ】 電話対応② 応用編 【到達目標】 小テスト 6点 様々な場面に応じた、好印象な電話対応の仕方を習得する。							13	【授業テーマ】 上司との関わり方を知り、社会人として責任感のある仕事の仕方を心得る 【到達目標】 小テスト 6点 ①指示の受け方や報告の仕方、メモの取り方を身に付ける。 ②注意・忠告の受け方を心得る。						
6	【授業テーマ】 来客対応の基本① 受付～ご案内の仕方 【到達目標】 小テスト 2点 来客時の受付や、案内・誘導の仕方を身に付ける。							14	【授業テーマ】 自分自身の成長への気付きと、魅力的な女性であるという自己肯定感を高める。 【到達目標】 小テスト 4点 これまでを振り返り、自分自身と仲間の成長を共に喜ぶことができる。自分の魅力を発信して共感を得たり、仲間の姿から新たな気付きを得る。						
7	【授業テーマ】 来客対応の基本② 茶菓接待 【到達目標】 小テスト 6点 応接室などでの茶菓接待の仕方を身に付ける。また、客先訪問時の振る舞い方を身に付ける。							15	【定期試験内容】 接遇の基本およびTPOに合わせた対応の基本について。 【評価項目とフィードバック】 定期試験 50点 ①基本的な会話の仕方と接遇の仕方が身に付いているか。 ②責任感のある仕事の仕方、TPOに合わせた振る舞い方を心得ているか。						
8	【授業テーマ】 来客対応の基本③ 観光情報と周辺施設へのご案内 【到達目標】 小テスト 2点 北海道や札幌の情報発信や周辺ランドマーク等へのご案内の仕方を身に付ける。							【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。							
【履修に当たっての心構え・留意点】															
毎回スーツ着用必須。 授業内ルール厳守。忘れ物の有無や受講態度など、社会人としてのマナー重視。															

講義シラバス									
科目名	フェイシャルケア	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	トータルビューティ科			コース	メイクコース	学年	2年生		
講師名	大槻 亜由美	講師プロフィール	国産化粧品メーカー退職後、専門学校講師として主にスキンケアの授業を担当。ビューティーカウンセラーとして、現在も店頭活動を行っている。						
【授業を通じての到達目標】									
スキンケア授業の集大成としてカウンセリング～フェイシャルケア実習までお客様満足度を常に意識し行うことができる。プロのBAに必要なお肌の知識とフェイシャルケア技術の更なる向上を目指す									
【学習内容】									
お手入れ会と店頭活動両方のカウンセリング法とお手入れ法を今一度しっかり学び身に付ける。お客様に愛されるBAを目指し、ホスピタリティの見直しも再度行う									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
ティッシュ・コットン・タオル・スキンケア一式・エプロン・ミラー・エタノール・水差し・スパチュラ・パフ・スポンジ・筆記用具・ノート									
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 美容液研究			9	【授業テーマ】 お肌悩み「乾燥」のお客様へのカウンセリングとタッチアップ				
	【到達目標】 ロングセラー商品や注目の新製品などをグループワークでリサーチし、特徴をまとめ、業界動向を把握する。				【到達目標】 店頭活動を想定し、乾燥がお悩みのお客様への確かなカウンセリングとスキンケアアドバイス、フェイシャルケア実習を行うことができる				
2	【授業テーマ】 美容液研究			10	【授業テーマ】 お肌悩み「乾燥」のお客様へのカウンセリングとタッチアップ				
	【到達目標】 リサーチした美容液を実際に各自の肌で試し、魅力的なご紹介話法の作成とタッチアップを行える				【到達目標】 店頭活動を想定し、乾燥がお悩みのお客様への確かなカウンセリングとスキンケアアドバイス、フェイシャルケア実習を行うことができる				
3	【授業テーマ】 悩み部位別 マッサージ			11	【授業テーマ】 お肌悩み「シミ」のお客様へのカウンセリングとタッチアップ				
	【到達目標】 悩み部位別マッサージ法の習得。				【到達目標】 店頭活動を想定し、シミがお悩みのお客様への確かなカウンセリングとスキンケアアドバイス、フェイシャルケア実習を行うことができる				
4	【授業テーマ】 悩み部位別 マッサージを含むお手入れ会でのフェイシャルケア			12	【授業テーマ】 お肌悩み「シミ」のお客様へのカウンセリングとタッチアップ				
	【到達目標】 スキンケア塗布～基本のマッサージ～悩み部位別マッサージ～ジェルマスク～ハンドマッサージまでの一連の流れをスムーズに行える				【到達目標】 店頭活動を想定し、シミがお悩みのお客様への確かなカウンセリングとスキンケアアドバイス、フェイシャルケア実習を行うことができる				
5	【授業テーマ】 ベースメイクを含むお手入れ会でのフェイシャルケア			13	【授業テーマ】 お肌悩み「たるみ」のお客様へのカウンセリングとタッチアップ				
	【到達目標】 スキンケア塗布～基本のマッサージ～悩み部位別マッサージ～ジェルマスク～ハンドマッサージ～ベースメイクまでの一連の流れをスムーズに行える				【到達目標】 店頭活動を想定し、たるみがお悩みのお客様への確かなカウンセリングとスキンケアアドバイス、フェイシャルケア実習を行うことができる				
6	【授業テーマ】 ベースメイクを含むお手入れ会でのフェイシャルケア			14	【授業テーマ】 あらゆるお肌悩みに対応できるスキンケアカウンセリングとフェイシャルケア				
	【到達目標】 スキンケア塗布～基本のマッサージ～悩み部位別マッサージ～ジェルマスク～ハンドマッサージ～ベースメイクまでの一連の流れをスムーズに行える				【到達目標】 (定期試験準備)あらゆるお肌悩みに対応できるカウンセリング力とフェイシャルケア技術を今一度確認する				
7	【授業テーマ】 お手入れ会の一連の流れ			15	【定期試験内容】 店頭活動を想定したスキンケアカウンセリングとフェイシャルケア技術				
	【到達目標】 お手入れ会を想定しお客様お出迎え～カウンセリング～フェイシャルケア～ベースメイクまでの一連の流れをスムーズに行える。				【評価項目とフィードバック】 カウンセリング力、お肌悩みに対応した商品選択、フェイシャルケア技術、それらをBAに必要なホスピタリティを最大限発揮しながら行っているかを確認する為の定期試験				
8	【授業テーマ】 お手入れ会の一連の流れ			【成績評価の方法と基準】					
	【到達目標】 お手入れ会を想定しお客様お出迎え～カウンセリング～フェイシャルケア～ベースメイクまでの一連の流れをスムーズに行える。			<ul style="list-style-type: none"> ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 					
【履修に当たっての心構え・留意点】									
遅刻をしない。実習準備の徹底									

講義シラバス

科目名	ヘルスビューティー	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	21 時間
学科	トータルビューティ科			コース	メイクコース	学年	2年生		
講師名	棚村弘恵	講師プロフィール	エステティックの実務を10年、講師歴17年携わってきました。サロンではフェイシャルトリートメント/ボディトリートメントを含めアロマセラピー・バリニーズマッサージ・タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行ってまいりました。みなさんに解かりやすく・今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるように努めていきたいと思ひます。						
【授業を通じての到達目標】									
化粧品の特徴やお悩みに対してのケアを習得する									
【学習内容】									
美容機器、脱毛機器を知る/パック/マスクの効果効能を習得する									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
筆記用具/シラバス/参考資料配布									
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 最新の美容機器を知る(メリット・デメリット)※スチール・導入・キャビテーション・クレンジング等)			9	【授業テーマ】 美容機器/パック/マスクの相乗効果を知る(保湿)				
	【到達目標】 シラバス参照し今後の取り組みや内容を把握する				【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性(小テスト5点)				
2	【授業テーマ】 最新の美容機器を知る(メリット・デメリット)※スチール・導入・キャビテーション・クレンジング等)メカニズムを知る			10	【授業テーマ】 美容機器/パック/マスクの相乗効果を知る(保湿)				
	【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性(小テスト5点)				【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性(小テスト5点)				
3	【授業テーマ】 最新の美容機器を知る(メリット・デメリット)※スチール・導入・キャビテーション・クレンジング等)メカニズムを知る			11	【授業テーマ】 美容機器/パック/マスクの相乗効果を知る(ビタミン)				
	【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性				【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性(海藻)(小テスト5点)				
4	【授業テーマ】 最新の美容機器を知る(メリット・デメリット)※スチール・導入・キャビテーション・クレンジング等)メカニズムを知る			12	【授業テーマ】 美容機器/パック/マスクの相乗効果を知る(色素沈着)				
	【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性(小テスト5点)				【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性				
5	【授業テーマ】 最新の美容機器を知る(メリット・デメリット)※スチール・導入・キャビテーション・クレンジング等)メカニズムを知る			13	【授業テーマ】 美容機器/パック/マスクの相乗効果を知る(リフトアップ)				
	【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性(小テスト5点)				【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性(小テスト5点)				
6	【授業テーマ】 最新の美容機器を知る(メリット・デメリット)※スチール・導入・キャビテーション・クレンジング等)メカニズムを知る			14	【授業テーマ】 美容機器/パック/マスクの相乗効果を知る(鎮静)				
	【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性				【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性(小テスト5点)				
7	【授業テーマ】 美容機器/パック/マスクの相乗効果を知る(美白効果)			15	【定期試験内容】 1週～14週のまとめ				
	【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性(小テスト5点)				【評価項目とフィードバック】				
8	【授業テーマ】 美容機器/パック/マスクの相乗効果を知る(美白効果)			【成績評価の方法と基準】					
	【到達目標】 理論/実技を習得する/化粧品の有効性(小テスト5点)			●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重と指導/忘れ物・授業態度の指導/授業内容の把握確認									

講義シラバス

科目名	年代別メイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	トータルビューティ科			コース	メイクコース	学年	2年生		
講師名	浅沼 和恵	講師プロフィール	国産化粧品ブランドと外資系化粧品ブランドでBAとして経験を積み、札幌ベルエポック開校時よりBAに直結した授業を担当。現在も現役BAとして活動している。						
【授業を通じての到達目標】									
接客力の集大成の授業として、放課後ビューティルームやメイクサロンなどの実践から、自ら考え行動できる即戦力になる。									
【学習内容】									
接客をするために、集客方法から運営方法まで考える。現場を想定した接客を体験する。年齢層に合わせたメイク提案を学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 10/2 オリエンテーション〜この授業の目的と到達目標				9	【授業テーマ】 12/11 Xmasパーティメイクルーム準備			
	【到達目標】 小テスト3点 今後開催されるスケジュールの確認と、自身が目指す接客について考える。					【到達目標】 小テスト3点 Xmasパーティに向けて、メイク提案が出来る。 集客準備			
2	【授業テーマ】 10/9 クイックメイクリタッチの練習				10	【授業テーマ】 12/18 XmasパーティメイクルームOPEN (※7・8・9時間)			
	【到達目標】 小テスト3点 今後のメイクサービスに向けて、短時間にメイクリタッチができるようになる					【到達目標】 小テスト5点 Xmasパーティ参加者の1年生に楽しんでいただけるメイクルームを実施する			
3	【授業テーマ】 10/16 放課後ビューティルーム運営の準備				11	【授業テーマ】 1/15 マチュア世代(40代以降の女性)の肌悩みに合わせたメイク提案①			
	【到達目標】 小テスト3点 集客方法、接客内容、コーナー作り、チーム作り					【到達目標】 小テスト4点 肌悩みを理解し、解決方法を知る マチュア世代の色選びができる			
4	【授業テーマ】 10/23 放課後ビューティルームOPEN (※7・8・9時間目)				12	【授業テーマ】 1/22 マチュア世代(40代以降の女性)の肌悩みに合わせたメイク提案②			
	【到達目標】 小テスト5点 喜ばれるビューティルームを実施する					【到達目標】 小テスト4点 肌悩みを解決できるメイクを提案できる			
5	【授業テーマ】 10/30 前回ビューティルームの振り返り				13	【授業テーマ】 1/29 メイクサロン開催に向けてコーナー作り			
	【到達目標】 小テスト3点 次回のビューティルームに向けて課題を解決する					【到達目標】 小テスト3点 2月13日開催のメイクサロンの役割分担決めとコーナー作り。接客の流れと練習。			
6	【授業テーマ】 11/6 30代の肌悩みに合わせたメイク提案				14	【授業テーマ】 2/5 メイクサロン最終準備			
	【到達目標】 小テスト3点 30代の肌悩みを解決するメイクを提案できる					【到達目標】 小テスト3点 ご招待する方の魅力を引き出し、喜んでいただけるメイク提案を考える			
7	【授業テーマ】 11/20 放課後ビューティルームOPEN (※7・8・9時間目)				15	【定期試験内容】 2/12 → 2/13 ※ 2月13日(土)に振替 メイクサロンの実施			
	【到達目標】 小テスト5点 喜ばれるビューティルームを実施する					【評価項目とフィードバック】 定期試験50点 家族の方や友人を招待し、お世話になった方へメイクで感謝の気持ちを伝える。			
8	【授業テーマ】 11/27 TB1年生コラボ授業				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
	【到達目標】 小テスト3点 1年生のプレゼンをお客様目線で審査することで、自身の伝える技術を振り返る								
【履修に当たっての心構え・留意点】									
忘れ物の管理不十分者は小テストから減点する									

講義シラバス											
科目名	ネイルマシーン		必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	24 時間	
学科	トータルビューティ科				コース	ネイルコース	学年	2年生			
講師名	山本 麻美		講師プロフィール	・日本ネイリスト協会本部認定講師 ・ネイルサロンPRISM代表 ・10年以上ネイリストの育成と教育に携わる。ネイリスト歴19年							
【授業を通じての到達目標】											
ネイルサロンやコンテストの現場に必要なエアブラシの扱い方、知識やアートテクニックを理解できるようになる。 またプロとして求められる独創性のあるアートを仕上げることができる。											
【学習内容】											
エアブラシの基礎知識を身につけ、正しく扱うことができる 美しいグラデーション、マスキングシートのカット、ネガ、ポジアートの練習											
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】						
筆記用具・ノート・洗浄道具(歯間ブラシ・スクリューパー・綿棒・大きめの筆)・ゴミ袋・キッチンペーパー・(ゴム手袋)											
回	授業計画				回	授業計画					
1	【授業テーマ】 エアブラシの基礎を覚える				9	【定期試験内容】 (相モデルの為2WIに分けて実施) マシーンでのオフ～形成まで					
	【到達目標】 エアブラシの道具、機材、ハンドピースの種類、正しい使い方、機材を接続、ペイントを噴き洗浄まで理解し覚える					【評価項目とフィードバック】 マシーンを正しく理解し、安全でスピーディーに時間以内に来れるようになる					
2	【授業テーマ】 ウラデーション、ドット、ラインの練習				10	【定期試験内容】 (相モデルの為2WIに分けて実施) マシーンでのオフ～形成まで					
	【到達目標】 綺麗なグラデーションを噴けるようになる トランスカラー、オペイクカラーを理解しセカンドカラーも出せるようになる					【評価項目とフィードバック】 マシーンを正しく理解し、安全でスピーディーに時間以内に来れるようになる					
3	【授業テーマ】 マスキングシートをハート、5枚花(1枚ずつ)にカットし練習				11	【授業テーマ】					
	【到達目標】 マスキングシートをカットし、ネガティブ、ポジティブアートができるようになる					【到達目標】					
4	【授業テーマ】 5枚花のトーングラデーション 遠近感のある空と立体感のある風船をアート				12	【授業テーマ】					
	【到達目標】 マスキングシートをカット、1つのベースカラーに色を足しトーングラデーション、オペイク、トランスカラー使い、遠近感、立体感をだすアートができるようになる雑に組み合わせバラのアートができるようになる					【到達目標】					
5	【授業テーマ】 バラのアート中心から外側に向けバランスよくグラデーションをつける				13	【授業テーマ】					
	【到達目標】 光の入れ方、トップコート後の色の沈みを理解する マスキングシートを複雑に組み合わせバラのアートができるようになる					【到達目標】					
6	【授業テーマ】 爪にエアブラシを使用時の注意点、扱い方、相モデルで練習				14	【授業テーマ】					
	【到達目標】 サロンでも活用できるよう、お客様(相モデル)にエアブラシの施術ができるようになる					【到達目標】					
7	【授業テーマ】 質感をだす練習 紙に綺麗に噴く練習				15	【定期試験内容】					
	【到達目標】 本物のレースなどを使い、質感をだしながらアートができるようになる トップのアートが生きするような背景を台紙に噴けるようになる					【評価項目とフィードバック】					
8	【定期試験内容】 アートチップ5本1set(80分間) (セカンドカラーを綺麗に出し、バラのアートを入れたデザイン)				【成績評価の方法と基準】						
	【到達目標】 応用アートテクニックを使い、オリジナルのアートチップを作成することが出来る。 (6Wで作った台紙使用)				●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。						
【履修に当たっての心構え・留意点】											

講義シラバス										
科目名	ネイル検定対策		必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	92 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ネイルコース	学年	2年生			
講師名	大窪 史子		講師プロフィール	日本ネイリスト協会本部認定講師。2011年ネイルアトリエmpiccupをオープン、サロンワーク・ネイル技術の指導のほか、セミナー講師、ネイルエキスポやビューティワールドジャパンなどのネイルブースでのデモを行うなど、活動の幅を広げている。全日本ネイリスト選手権上位入賞経験あり。						
【授業を通じての到達目標】										
ネイリスト技能検定1級合格レベルの技能と知識を身につける。 認定講師資格取得、コンテスト、サロンワークなどの実践にも役立つ、アクリルを用いたイクステンションテクニックのバリエーションを習得する。										
【学習内容】										
ネイリスト技能検定1級の全工程を時間内に高い完成度で仕上げる。 デザインスカルプチュア、フレンチスカルプチュア、パーチャル技法、長さ出しなどのイクステンションテクニックを学ぶ。										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】					
ネイル教材一式、筆記用具、JNAテクニカルシステムベーシック、ノート					検定試験に向けた自主練習・筆記演習					
回	授業計画				回	授業計画				
1	【授業テーマ】 全工程の完成度を上げる。 テーブルセットアップの確認。 【到達目標】 検定実技全工程を通して練習し、完成度を上げる。 苦手工程を集中して練習し、改善する。 テーブルセットアップのチェックを受け、準備物などの確認をする。				9	【授業テーマ】 異なる技法のフレンチスカルプチュアを学ぶ。 【到達目標】 異なるカットスタイル、フローター、パーチャルのテクニックを練習し、完成度を上げる。				
2	【授業テーマ】 全工程の完成度を上げる。 【到達目標】 検定実技全工程を通して練習し、完成度を上げる。 統一感と時間重視で仕上げる。				10	【授業テーマ】 サロンワークを想定したアクリルのテクニックを学ぶ。 【到達目標】 これまでに学んだアクリル技法を用いてモデルの爪10本にイクステンションを装着する。 サロンワークを想定し、統一感重視で時間内に仕上げる。				
3	【授業テーマ】 検定に向けて、最終チェック。 【到達目標】 検定実技全工程を安定感のある施術で時間内に仕上げ、自信を持って臨む準備を整える。				11	【授業テーマ】 サロンワークを想定したアクリルのテクニックを学ぶ。 【到達目標】 これまでに学んだアクリル技法を用いてモデルの爪10本にイクステンションを装着する。 ネイルマシーンを使った時短テクニックを学び、スピーディーに仕上げる。				
4	【授業テーマ】 検定を振り返りつぎの目標を確認する。フレンチスカルプチュアのアプリケーションを完成させる。 デザインスカルプチュアを学ぶ。 【到達目標】 フレンチスカルプチュアのフリーエッジアプリケーションの感覚をつかむ。 デザインスカルプチュアのバリエーションを習得する。				12	【授業テーマ】 サロンワークを想定したアクリルのテクニックを学ぶ。 【到達目標】 フィルインの手順と、ファイルのみ・ネイルマシーン併用、それぞれのメリットとデメリットを理解する。				
5	【授業テーマ】 フレンチスカルプチュアのアプリケーションを完成させる。 デザインスカルプチュアを学ぶ。 【到達目標】 フレンチスカルプチュアのフリーエッジアプリケーションを完成させる。 デザインスカルプチュアのバリエーションを習得する。				13	【授業テーマ】 サロンワークを想定したアクリルのテクニックを学ぶ。 【到達目標】 アクリルで長さを出し、ジェルでアートを施して仕上げる。				
6	【授業テーマ】 フレンチスカルプチュアのアプリケーションを完成させる。 長さ出しを習得する。 【到達目標】 2～3ボール目の手順を学び、フレンチスカルプチュアのアプリケーションを完成させる。 地爪の状態や後に続く工程に合わせて、仕上がりが逆算して作り方を変える、長さ出しの考えかたとテクニックを習得する。				14	【授業テーマ】 定期試験に向けて準備する。 【到達目標】 定期試験で装着するデザインを考える。 試作してデザインをより良いものに磨く。				
7	【授業テーマ】 フレンチスカルプチュアを完成させる。 【到達目標】 フレンチスカルプチュアのファイリングのポイントを理解する。 数本揃えて仕上げる。				15	【定期試験内容】 アクリルで長さを出し、ジェルでアートを施して仕上げる。 【評価項目とフィードバック】 カットスタイルとフォルムの統一感、デザインのバランス、配色、実用性、仕上がりの美しさ、時間管理、セットアップの清潔感、身だしなみ				
8	【授業テーマ】 異なる技法のフレンチスカルプチュアを学ぶ。 【到達目標】 異なるカットスタイル、フローター、パーチャルのテクニックを練習し、手順を覚える。				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】										
授業開始までにテーブルセットアップを済ませておく。 施術の妨げとならないよう、顔にかかる髪はまとめる、とめる等、ヘアスタイルに留意する。										

講義シラバス															
科目名	学生サロン	必修 選択の別		必修		開講 区分		4S(後期)		授業 形態		演習		総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科					コース	ネイルコース	学年	2年生						
講師名	森 結花	講師プロフィール	数店舗のネイルサロンでネイリスト、店長として経験を積み、2008年nailsalon“LierreNail”をオープン。イベントでのネイルブース出店や、プロ向けのトレンドアートセミナー、スクールや専門学校での講師活動をし、ベルエポックではアート系の授業を担当しています。												
【授業を通じての到達目標】 学生サロンを通じてサロン運営を学び、接客技術を身につける															
【学習内容】 サロンワークの一通りの流れを学び、学生サロンのオープン準備から受付、接客、施術、売上管理までを行う															
【使用教科書・教材・参考図書】 ネイル道具一式、ノート、筆記用具、色鉛筆								【授業時間外における学習】							
回	授業計画					回	授業計画								
1	【授業テーマ】 ・オリエンテーション～この授業の目的と到達目標、授業時の注意事項の確認 ・現場を想定したサロンワークのシミュレーション 【到達目標】 サロンのセッティング、準備、お出迎えから、施術、お会計までの流れを相モデルで行い覚える 小テスト5点(サロンワークシミュレーション)					9	【授業テーマ】 お客様との楽しい会話 【到達目標】 ・施術をしながらお客様と楽しく会話をし、お客様にリフレッシュしていただくことができる ・会話の中から好きな色やデザイン、生活環境などを聞き、自分からデザインの提案ができる 小テスト5点(サロンワーク)								
2	【授業テーマ】 お客様に好印象を与える明るく笑顔と綺麗な姿勢でのサロンワーク 【到達目標】 学校の先生を招いて、学生サロンをプレオープンする 小テスト2点(サロンワーク)					10	【授業テーマ】 時間管理を意識したサロンワーク 【到達目標】 ・今までのサロンワークを振り返り、時間がかかっていた点を見直し、施術時間を短縮できるようになる 小テスト5点(サロンワーク)								
3	【授業テーマ】 学生サロンをオープン 【到達目標】 ・実際に一般のお客様からご予約を受けサロンをオープンする ・サロンワーク後反省会をし、次回への目標を立てる 小テスト3点(サロンワーク)					11	【授業テーマ】 プラスワンの提案 【到達目標】 ・お客様がデザインで迷っている時などに、お客様のスキンカラーや、普段の服装から色やデザインの提案ができる 小テスト5点(サロンワーク)								
4	【授業テーマ】 スムーズなサロンワーク 【到達目標】 ・前回のサロンワーク後の目標を思い出し実行する ・よりスムーズにサロンワークができるよう、1つ1つの行動の流れを掴む 小テスト2点(サロンワーク)					12	【授業テーマ】 スムーズな接客と美しい仕上がり 【到達目標】 ・時間を意識しながら、美しい仕上がりを心がけ、お客様に満足していただけるデザインと、耐久性のあるジェルネイルを施術できる 小テスト5点(サロンワーク)								
5	【授業テーマ】 スタッフ同士でのサポート 【到達目標】 ・お客様のことを考え、周りを見ながらみんなで協力し合いサロンワークができる ・手の空いた人は施術者のサポートを行い、スムーズなサロン運営を心がけることができる 小テスト3点(サロンワーク)					13	【授業テーマ】 ホームケアのアドバイス 【到達目標】 ・お客様の生活環境から、ネイルをより美しく保つアドバイスや、乾燥する季節に気をつけることなどをアドバイスし、施術をしながらホームケアの提案ができる								
6	【授業テーマ】 丁寧な施術と綺麗な仕上がり 【到達目標】 ・様々な爪の形に合わせたカットスタイルと、トップコーティング後のフォルムが綺麗に仕上がるように注意して施術を行うことができる 小テスト5点(サロンワーク)					14	【授業テーマ】 お客様に感謝の気持ちを伝える 【到達目標】 ・今までご来店くださったお客様に向けて感謝の気持ちを込めたメッセージを作成することができる								
7	【授業テーマ】 メンテナンスの必要性について 【到達目標】 ・ジェルネイルをするお客様に向けて、メンテナンスの必要性を説明でき、次回のご来店へのご案内ができる。 小テスト5点(サロンワーク)					15	【定期試験内容】 ・サロンワーク ・これまでのサロンワークを振り返り、これから就職先でのサロンワークの目標を立てる 【評価項目とフィードバック】 ・セッティング、準備の状況、身だしなみ ・ご案内のスムーズさ ・施術の仕上がり ・カルテのわかりやすさ ・サロンワーク中のサポート ・後片づけ ※これまでのサロンワークの反省を踏まえフィードバックし、これからの目標を立てる								
8	【授業テーマ】 今までのサロンワークの振り返りと集客、キャンペーンについて 【到達目標】 ・今までご来店してくださったお客様についてみんなで話し合い情報共有ができる ・来客数と売上を把握し、さらに集客ができる方法などを考え今後のサロン運営の目標を立てる 小テスト5点(冬に向けたアートサンプルを作成)					【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。									
【履修に当たっての心構え・留意点】 ・忘れ物、遅刻、欠席をしない ・授業前までに道具のセッティングを済ませておく															

講義シラバス

科目名	サロンワーク	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	28 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ネイルコース	学年	2年生		
講師名	大窪 史子	講師プロフィール	日本ネイリスト協会本部認定講師。2011年ネイルアトリエmpiccioをオープン、サロンワーク・ネイル技術の指導のほか、セミナー講師、ネイルエキスポやビューティワールドジャパンなどのネイルブースでのデモを行うなど、活動の幅を広げている。全日本ネイリスト選手権上位入賞経験あり。						
【授業を通じての到達目標】									
お客さまの満足度を高めるためのサロンワークに即したサービスを学び、実践に役立てる。									
【学習内容】									
サロンワークを想定し、カウンセリングから施術への流れや、満足度を高めるためのハンドトリートメントなどの手技を学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 11/20 自分が作りたいサロンをイメージする。								
	【到達目標】 将来自分が作りたいサロンをイメージし、コラージュ、ターゲットの人物イメージ、立地、イメージカラーチャートなどを盛り込み、アイデアボードをつくる。								
2	【授業テーマ】 12/4 カウンセリングの重要性とポイントを学び、サロンイメージに合わせてカウンセリングシートを作る。								
	【到達目標】 施術前のカウンセリングのポイントを考慮しながらカウンセリングシートを作成し、サロンワークを想定したカウンセリングのロールプレイングをする。								
3	【授業テーマ】 12/11 カウンセリング～ネイルケア								
	【到達目標】 求められるケア用品をターゲットごとに分析し、自分のイメージするサロンではどのような商品をお勧めするか考える。ネイルケアのお客さまを想定し、カウンセリング、ネイルケア、ケア用品のご紹介をする。								
4	【授業テーマ】 1/22 トリートメントの目的と効果、ハンドマッサージの手順を学ぶ。								
	【到達目標】 トリートメントの目的と効果について学ぶ。 指先から肘までのトリートメントを習得する。								
5	【授業テーマ】 1/29 ハンドマッサージの手順を覚える。								
	【到達目標】 自分のイメージするサロンではどのようなマッサージ商品を使い、お客さまにどう感じていただきたいのか考える。ハンドマッサージの手順を覚える。 小テスト:								
6	【授業テーマ】 2/5 足の巻き爪・陥入爪について学び、ネイリストの職能範囲について考える。								
	【到達目標】 足の巻き爪・陥入爪とネイリストができる対応について学び、お客さまからの相談や質問にも答えられる知識を身につける。アクリルによる対処法を学ぶ。								
7	【定期試験内容】 1/12 サロンワークを想定し、カウンセリング～ネイルケア、ハンドマッサージをする。								
	【評価項目とフィードバック】 確認するべきポイントを網羅したカウンセリング、ネイルケアの技術レベル、時間配分に気を配り、途切れずゆったりとしたハンドトリートメント、全体を通して親切で信頼できる対応と施術								
					【成績評価の方法と基準】				
					●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	卒業制作	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	21 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ネイルコース	学年	2年生		
講師名	森 結花	講師プロフィール	市内数件のネイルサロンでネイリスト、店長として経験を積み、12年前に独立しnailsalon "LierreNail"をオープン。 サロンワークの傍ら、各イベントでのネイルブースや、プロ向けのトレンドアートセミナー、スクールや専門学校での講師活動をし、ベルエポックではアート系の授業を担当。						
【授業を通じての到達目標】									
卒業に向け、今まで習得した技術を使い自分が決めたテーマでアートチップを作成し、自分の思い描いた作品を作れる技術力をつける。									
【学習内容】									
自分で決めたテーマをもとにデザイン画を作成し、アートチップを完成させる。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
ネイル道具一式、チップスタンド、ノート、筆記用具、色鉛筆									
回	授業計画			回	授業計画				
1				9	【授業テーマ】 11/19 卒業制作のデザインテーマを決める。				
					【到達目標】 ・自由な発想で、自分の作りたいアートを考えてデザイン画を作成し、カラーを入れて完成させる。 小テスト:				
2				10	【授業テーマ】 12/3 ベースカラーを作成しカラーバランスを身につける。				
					【到達目標】 ・作成したデザイン画をもとにベースカラーを決め、ベースを完成させる。 小テスト:				
3				11	【授業テーマ】 12/10 ベースデザインを作成しアートバランスを身につける。				
					【到達目標】 ・メインアートのバックに入れるデザインなどを描いていき、アートに奥行きと華やかさが出るようにする。 小テスト:				
4				12	【授業テーマ】 1/21 メインアートを作成し繊細なアートが作れる。				
					【到達目標】 ・メインアートをペイントまたは3Dアートで作成して完成を目指す。 小テスト:				
5				13	【授業テーマ】 1/28 メインアートの完成。				
					【到達目標】 ・メインアートを完成させ、全体の仕上がりがイメージできるように仕上げる。 小テスト:				
6				14	【授業テーマ】2/4 アートのデコレーションを作成しバランス感を身につける。				
					【到達目標】 ・ストーンや作成したデザインパーツなどを使用し、アートに華やかさを出す。 小テスト:				
7				15	【定期試験内容】 2/11 作品を完成させ、土台にセティングする。				
					【到達目標】 ・セティングの状況 ・デザイン性 ・カラーバランス ・アートバランス ・アートの繊細さ ・マテリアルの精密度 ・仕上がりの綺麗さ ・完成度 ※デザインのコンセプトを説明し、自分の作品の行程を振り返りフィードバックする。				
8				【成績評価の方法と基準】					
				<p>●評価</p> <p>A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</p> <p>●評価方法</p> <p>評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>					
【履修に当たっての心構え・留意点】									
<p>・忘れ物、遅刻、欠席をしない。 ・授業中必要な用材は準備しておく。</p> <p>・授業前までにテーブルセティングを済ませておくこと。</p>									

講義シラバス

科目名	イベントプランニング	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S(後期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	トータルビューティ科			コース	ファッションコース	学年	2年生		
講師名	佐藤 大輔	講師プロフィール	インフラコンサルティングで橋梁設計や災害復旧に携わったのち、公的金融機関の資格を取り主にアパレル関係のベンチャーキャピタルへの投資案件を取り扱いました。東日本大震災を機に北海道にUターン。主な学生教育はリテールマーケティング。						
【授業を通じての到達目標】									
ファッション販売能力検定試験3級の全員合格を目指す。 イベントプランニングを通じてPlan - Do - Check - Adjustを体感し会社人としての基礎力をつける。									
【学習内容】									
ファッション販売能力検定試験3級合格に向けた試験勉強 イベントの企画立案・準備・実行・実現度の評価・修正点を体感する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
ファッション販売3テキスト、ファッション販売能力検定試験問題集3級 ファッションビジネス[I]テキスト、ファッションビジネス能力検定試験問題集3級					問題集を用いた試験勉強				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 1.ファッション販売知識、2.ファッション販売技術 小テスト				9	【授業テーマ】 模擬テスト			
	【到達目標】 A科目該当内容への理解力を深める。					【到達目標】 解答率 70%以上			
2	【授業テーマ】 3.商品知識 小テスト				10	【授業テーマ】 模擬テスト			
	【到達目標】 A科目該当内容への理解力を深める。					【到達目標】 解答率 70%以上			
3	【授業テーマ】 3.商品知識 小テスト				11	【授業テーマ】 イベントプランニング ～計画・立案～			
	【到達目標】 A科目該当内容への理解力を深める。					【到達目標】 イベントの理念を理解し計画・立案を実行する。			
4	【授業テーマ】 4.売り場づくり、5.マーケティング、6.販売スタッフの業務 小テスト				12	【授業テーマ】 イベントプランニング ～準備～			
	【到達目標】 A科目該当内容への理解力を深める。					【到達目標】 イベントの計画・立案に沿った準備を実行する。			
5	【授業テーマ】 ファッション販売技術 小テスト				13	【授業テーマ】 イベントプランニング ～準備～			
	【到達目標】 B科目該当内容への理解力を深める。					【到達目標】 イベントの計画・立案に沿った準備を実行する。			
6	【授業テーマ】 店舗演出・VP展開 小テスト				14	【授業テーマ】 イベントプランニング ～準備～			
	【到達目標】 B科目該当内容への理解力を深める。					【到達目標】 イベントの計画・立案に沿った準備を実行する。			
7	【授業テーマ】 店舗演出・VP展開 小テスト				15	【定期試験内容】 イベントプランニング ～実現度の評価・修正点～			
	【到達目標】 B科目該当内容への理解力を深める。					【評価項目とフィードバック】 実施したイベントにおいて客観的自己評価を行い、修正点、改善点を抽出するこ			
8	【授業テーマ】 ファッション商品知識 小テスト				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
	【到達目標】 B科目該当内容への理解力を深める。								
【履修に当たっての心構え・留意点】									
3級試験全員合格を目指しています。履修内容はかなりハードです。 イベントプランニングは自主性を重んじるので何事にもチャレンジしてください。									